

令和6年5月24日

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会

令和6年度 年度当初総会

あべのハルカス スカイキャンパスにて

内 容

1. 会長挨拶 大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 会長 山崎 裕彦 先生(大阪府立港南造形高等学校校長)

2. 審議事項

(1) 第75回高校展出品要項

(2) 各部より

1) 会計部

- ・令和6年度 予算案
- ・令和6年度 活動計画案

2) 研究部

- ・活動計画(案)

3) 高校展部

- ・活動計画(案)
- ・高校展に参加予定の皆さんへ

4) 芸文祭部

- ・活動計画(案)
- ・令和6年度 芸文祭部 事業計画(案)

5) 研修部

- ・活動計画(案)

(4) 各ブロックより

A ・活動計画(案)

B ・活動計画(案)

C ・活動計画(案)

D ・活動計画(案)

E ・活動計画(案)

F ・活動計画(案)

G ・活動計画(案)

H ・活動計画(案)

K ・活動計画(案)

(5) 事務局より

- ・2024(令和6)年度 大阪府高等学校美術・工芸教育研究会事業計画(案)

- ・令和6年度 部所属表(案)

- ・全国高等学校美術・工芸教育研究会
令和8年度 大阪大会について

3. 連絡報告事項

(1) 各部より

1) 会計部

- ・令和5年度 会計報告
- ・研究会費納入のお願い

(2) 各ブロックより

(3) 事務局より

- ・2024年度役員票および大高芸研役割分担表

- ・研究会名簿について

・ウインターカップ 作品展示について

・読書感想画コンクール 審査員について
審査予定日 2025 年 1 月 11 日（土）

・公私合同連絡協議会
7 月 19 日（金）15：00～ 大阪私学会館 会議室 308 にて

・近畿美術館博物館・美大研修「伝統から最先端へ 表現の変遷から学ぶ」
8 月 6 日（火）、7 日（水） 京都主催

・近畿代表者会議 7 月 5 日（金）13：30～ ZOOM にて

・藝大研修『日本の漆芸－蒔絵と変わり塗り』
8 月 7 日（水）～8 日（木）

・第 61 回全国高等学校美術、工芸教育研究大会
8 月 20 日（火）都道府県代表者

・全国美術系大学・短期大学合同説明会
6 月 15 日（土） 大阪府立港南造形高等学校

・センター主催実技研修の案内

4. 理事より

・DX ハイスクール事業での事例（対話型鑑賞）

5. その他

〈講師募集情報〉

●勤務校：大阪府立箕面高等学校

●勤務開始日（予定）：9/19(木)～10/3(木)の間

●勤務形態：第 1 希望は常勤講師

※令和 7 年度も 1 年間勤務していただけると幸いです

●授業数：合計 17h

（美術Ⅰ：8h／美術Ⅱ：4h／3 年造形演習：2h／総合的な探求の時間：3h）

●その他：非常勤講師でももし勤務可能でしたら、ご連絡いただけると幸いです

【役員表】（敬称略）

会長 山崎 裕彦（港南造形校長）
理事長 内藤 さや（港南造形）
副理事長 山崎 功典（港南造形）
倉津 典宏（枚方なぎさ）

会計部長 古谷 明香（佐野工科） 副部長 相澤 真央（港南造形）
研究部長 池田 仁（港南造形） 副部長 増本 茜（港南造形）
高校展部長 芝崎 博敏（旭） 副部長 古屋 ひとみ（守口東）
副部長

芸文祭部長 宮崎 さや（千里青雲） 副部長 松田 剛志（池田）
研修部長 畑 みのり（園芸） 副部長 百合野 美沙子（桜和）

事務局長：山口 真弓（柴島）

事務局：渡邊 美和子（桜宮）・酒見 直樹（港南造形）・麻谷 英樹（西成）
田中 伶奈（港南造形）・物種 佑佳（美原）・松田 麻衣子（茨木工科）
岡本 直子（北摂つばさ）・国分 幸子（刀根山）

ブロック長

A 上野 真也（箕面東）
B 藤田 ちあき（大冠）
C 結城 啓介（西成）
D 飛峪 由紀（芦間）
E 渡邊 美和子（桜宮）
F 岡垣 有香（松原）
G 村上 恵美璃（成美）
H 山田 莊子（和泉総合）
K 酒見 直樹（港南造形）

副ブロック長

国分 幸子（刀根山）
西村 美穂（春日丘） 大高 陽子（摂津）
瀬島 由紀子（今宮）
山崎 優子（門真西）
梅木 沙羅（みどり清朋）
塩野 彰子（東住吉総合）
川北 博子（金岡）
石井 智恵子（泉大津）
高橋 和彦（港南造形）

〈顧問〉

仲谷 浩（河南/校長） 角 芳美（市立工芸/校長） 西田 悟（金岡/校長）
今西 良介（桜塚/淳校長） 小畑 龍業（柴島/教頭） 瀧北 清香（長吉/府教育センター）

〈理事〉

丸山 勉（吹田東） 村田 和久（工芸）

◆大阪府高等学校芸術科研究会委員

事務局部会……………山崎（北摂つばさ）・倉津（枚方なぎさ）

芸術教育振興委員会…麻谷（西成）・酒見（港南造形）・物種（美原）・松田（茨木工科）

カリキュラム委員会…内藤（港南造形）・山口（柴島）

令和6年度 Bブロック 活動計画（案）

1.研究会有所属・役割分担

分掌等	学校名	担当者名（敬称略）
ブロック長	大冠	藤田 ちあき
副ブロック長	摂津	大高 陽子
	春日丘	西村 美穂
研究部（3人）	茨木工科	松田 麻衣子
	茨木西	渡邊 敏朗
	山田	滝 明香
高校展部（7人）	春日丘	西村 美穂
	柴島	山口 真弓
	島本	迎田 祐輔
	吹田東	丸山 勉
	北摂つばさ	近藤 朋美
	三島	鴨井 陽香
	淀川清流	関 友道
芸文祭部（6人）	阿武野	中原 崇
	柴島	時安 希未子
	柴島	岸野 照葉
	摂津	大高 陽子
	淀川清流	金 里紗
	芥川	落合 諒音
研修部（5人）	柴島	新堀 光枝
	北摂つばさ	岡本 直子
	吹田	飯塚 牧子
	福井	北川 亜紀
	淀川清流	小本 佳美
会計部（2人）	大冠	藤田 ちあき
	槻の木	松浦 響子

※茨木・千里・
北千里・高槻北は
非常勤講師

2.活動計画

回	名称	場所	日時	活動内容・課題等
1	第1回ブロック会議	大冠高校	R6年 4月 19日（金）	分掌等確認 活動計画
2	Bブロックスケッチ会	国立民族学博物館	R6年 4月 27日（土）	講演会 スケッチ 交流
3	第2回ブロック会議	春日丘高校	R6年 6月 7日（金）	高校展関係書類配布 役割分担
4	高校展出品校教員会議	柴島高校	R6年 7月 12日（金）	高校展申込 出品料納入ほか
5	第75回 （Bブロック）高校展	茨木市立上中条青少年 センター	R6年 8月1日（木）～ 8月4日（日）	2日（金）推奨作品選定 4日（日）表彰式
6	第3回ブロック会議	春日丘高校	R6年 10月11日（金）	秋期生徒実技研修 高校展総括 ブロック展
7	秋期生徒実技講習会	大阪芸術大学	R6年 10月26日（土）	実技講習会・キャンパス見学
8	第4回ブロック会議	未定	未定	ブロック展 役割分担
9	第47回 Bブロック展	茨木市立上中条青少 年センター	R7年 1月30日（木） ～ 2月2日（日）	2月2日表彰式
10	第5回ブロック会議	未定	R5年 未定	ブロック展反省 総括 次年度役割

令和6年度 大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 部所属 (5月10日(金)役員会提出用 暫定版)

会 長	山崎 裕彦(港南造形/校長)		理 事 長	内藤 さや(港南造形)	
副理事長	山崎 功典(港南造形)		倉津 典宏(枚方なぎさ)		
顧 問	仲谷 浩(河南/校長)		角 芳美(市立工芸/校長)		西田 悟(金岡/校長)
	小畑 龍業(柴島/教頭)		今西 良介(桜塚/准校長)		瀧北 清香(長吉/府教育センター)
理 事	丸山 勉(吹田東)		村田 和久(工芸)		
会計監査	酒見 直樹 (港南造形)		物種 佑佳(美原)		
事務局	山口 真弓(柴島)		渡邊 美和子(桜宮)		酒見 直樹(港南造形)
	田中 伶奈(港南造形)		物種 佑佳(美原)		松田 麻衣子(茨木工科)
			岡本 直子(北摂つばさ)		国分 幸子(刀根山)

ブロック	部長 副部長 ☆ブロック長 ◇副ブロック長	会計部	研究部	高校展部		芸文祭部		研修部		
		古谷 明香 (佐野工科)	池田 仁 (港南造形)	芝崎 博敏 (旭)		宮崎 さや (千里青雲)		畑 みのり (園芸)		
A	☆上野 真也 (箕面東) ◇国分 幸子 (刀根山)	安岡 真由美 (東淀川)	井田 未央 (箕面)	高木 由貴 (渋谷)	国分 幸子 (刀根山)	宮崎 さや (千里青雲)	松田 剛志 (池田)	畑 みのり (園芸)		
B	☆藤田 ちあき (大冠) ◇西村 美穂 (春日丘) ◇大高 陽子 (摂津)	藤田 ちあき (大冠) 松浦 響子 (槻の木)	松田 麻衣子 (茨木工科) 滝 明香 (山田)	渡邊 敏朗 (茨木西)	西村 美穂 (春日丘) 近藤 朋美 (北摂つばさ) 山口 真弓 (柴島) 鴨井 陽香 (三島)	迎田 祐輔 (島本) 丸山 勉 (吹田東) 関 友道 (淀川清流)	岸野 照葉 (柴島) 落合 諒音 (芥川) 大高 陽子 (摂津)	時安 希未子 (柴島) 中原 崇 (阿武野) 金 里紗 (淀川清流)	新堀 光枝 (柴島) 小本 佳美 (淀川清流) 飯塚 牧子 (吹田)	岡本 直子 (北摂つばさ) 北川 亜紀 (福井)
C	☆結城 啓介 (西成) ◇瀬島 由紀子 (今宮)	櫛本 有里 (大正白稜)	青木 岳 (港)	深町 和代 (咲くやこの花)	麻谷 英樹 (西成) 桑村 勇輝 (わかば) 森治 健太 (工芸)	海老澤 菜美 (西成) 瀬島 由紀子 (今宮)	芝田 真美 (天王寺) 津塩 桂生 (西成) 今中 沙織 (西野田工科)	阪本 由加 (住吉) 藤田 勝如 (水都国際)	結城 啓介 (西成) 中井 亜樹 (教育センター附属) 橋本 絵里奈 (咲くやこの花)	和田 周子 (桃谷通信) 村田 和久 (工芸)
D	☆飛峪 由紀 (芦間) ◇山崎 優子 (門真西)	山本 裕子 (枚方津田)	田村 夏野 (北かわち阜が丘)	畑林 萌 (野崎)	山崎 優子 (門真西) 古屋 ひとみ (守口東) 古田 瑠名 (西寝屋川)	森 明美 (北かわち阜が丘) 山本 有希子 (寝屋川) 菅谷 英正 (牧野)	田中 薫 (交野) 水沼 純一 (長尾) 倉津 典宏 (枚方なぎさ)	金 秀好 (門真なみはや) 大谷 尚子 (芦間)	井野 智絵 (緑風冠) 寺坪 祐輝 (寝屋川(定))	飛峪 由紀 (芦間)
E	☆渡邊 美和子 (桜宮) ◇	渡邊 美和子 (桜宮)	藤岡 美菜 (成城)	田中 康裕 (汎愛)	芝崎 博敏 (旭) 澁谷 花菜子 (布施北)	前羽 りお (枚岡樟風)	鎌本 有紀子 (都島工業) 池田 和仁 (八尾北)	岩崎 千尋 (八尾北)	百合野 美沙子 (桜和)	梅木 沙羅 (みどり清朋)
F	☆岡垣 有香 (松原) ◇	北池 哲 (長野)	塩野 彰子 (東住吉総合)		物種 佑佳 (美原) 中野 真希 (松原)	武内 愛弥 (長吉) 末長 信 (金剛)	鎌田 愛弓 (大塚) 砂田 瑞貴 (東住吉)	吉田 恵子 (藤井寺工科) 山下 有香 (河南)	岡垣 有香 (松原)	
G	☆村上 恵美璃 (成美) ◇	白垣 京子 (堺西)			和田 嵩史 (鳳) 宮道 知子 (福泉) 郡山 鷹子 (東百舌鳥)	川北 博子 (金岡)	菊永 真美 (登美丘) 土屋 朋子 (堺東)			
H	☆山田 莊子 (和泉総合) ◇	古谷 明香 (佐野工科) 足田 文子 (岸和田産業)	榎本 幸弘 (久米田) 竹本 浩紀 (日根野)	青野 可苗 (伯太)	中嶋 彩 (信太)	石井 智恵子 (泉大津)	野村 友樹 (りんくう翔南) 前田 裕之 (貝塚)	佐々木 麻子 (高石) 北野 文音 (岬)	山田 莊子 (和泉総合)	
K	☆酒見 直樹 (港南造形) ◇	梶原 彩乃 (港南造形) 相澤 真央 (港南造形)	池田 仁 (港南造形) 増本 茜 (港南造形)	場野 東 (港南造形)	田中 伶奈 (港南造形) 酒井 遥 (港南造形) 水野 善美 (港南造形)	庄司 ゆうこ (港南造形) 曾根 るり瀬 (港南造形) 鈴木 啓以知 (港南造形)	高橋 孝壽 (港南造形) 奥田 清崇 (港南造形) 平尾 絵美 (港南造形)	高橋 和彦 (港南造形) 石田 昌照 (港南造形) 一色 智登世 (港南造形)	佐藤 瑞穂 (港南造形) 喜多 実 (港南造形)	若原 菜美 (港南造形)

第61回全国高等学校美術、工芸教育研究大会

2024 本部大会

「美工研の歩み～持続可能な研究会の在り方～」

令和6年8月20日（火） 一次案内



ご挨拶



大会会長

荒井 篤

東京都立東久留米総合高等学校長

第61回全国高等学校、美術工芸教育研究大会〈2024 本部大会〉の開催に向けご挨拶申し上げます。

〈2024 本部大会〉は「美工研の歩み～持続可能な研究会の在り方～」をテーマに、本部役員が多く在籍している首都圏の埼玉、千葉、東京、神奈川の各研究会の協力で運営し、開催されます。事は計画されていた〈2024 北海道大会〉の中止に端を発しています。私たちは令和2年以来、新型コロナウイルスへの対策の中で、実技指導を中心とした教科指導の在り方の工夫を迫られ、新学習指導要領の施行に伴い評価の在り方も見直すなど、常に変化の中にありながら、全国の仲間と課題を共有し、美術、工芸教育の充実と振興を目指してきました。しかしその中で、研究会活動の持続が困難になるという危機にも直面しているのです。

今大会では、厳しい状況の中でも教科研究の志を繋いでくださった、会員の皆様のこれまでの歩みに改めて敬意を払うと共に、全国の研究会を代表する方々と直接交流し、課題を直視し共有しながら、且つ柔軟に発想し、私たちの研究会活動の持続と、これからの美術、工芸教育の発展を目指してまいります。

大会概要

本大会は、昭和38年に第1回都道府県代表者会議を国立教育会館（東京）で開催して、第56回〈2019 東京大会〉まで連綿と続けました。しかし、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大に伴い、その勢いを頓挫せざるをえなくなりました。コロナ禍の先の見えない状況下において、〈2020 富山大会〉、〈2021 茨城大会〉、〈2022 群馬大会〉および〈2023 宮崎大会〉の4大会は開催の形を時節に応じて変化させ、研究の灯をつなぎました。しかし、令和6年に大会を予定していた北海道の研究会がコロナ禍以降の諸事情が重なり令和4年7月に解散するに至ります。このことを受け、本部はこれまでの研究の灯をつなぐべく、全国の先生方の協力を得て〈2024 本部大会〉を開催します。本大会は、都道府県代表者会議、総会および研究協議会を設けます。コロナ禍を超えた研究会の在り方、新しい試みや工夫について、「美工研の歩み～持続可能な研究会の在り方～」を大会テーマに開催します。

大会日程

	12:00	13:00	14:30	16:00	16:30	17:00	20:00
8/20 (火)		受付	都道府県代表者会議	開会式、総会	閉会 行事		情報交換会

第75回高校展Aブロック（大阪府高等学校美術・工芸展）出品要項（案）

会期 2024年8月7日（水）～8月11日（日）9:30～17:00（最終日は15:30まで）

会場 豊中市立文化芸術センター 展示室

〒561-0802 豊中市曽根東3-7-2 電話06-6864-3901

- 【趣 旨】 ①高等学校美術・工芸教育の一環として行う。
②高校生が表現活動を通じ、独自性と創造性を追求する機会とする。
③一般、中学・高校生の鑑賞の資とする。

【出品規定】 大阪府内の公立高等学校及び・支援学校の生徒作品で、原則として学校外で発表したことのない作品。

《出品部門》 絵画、版画、彫刻・立体、デザイン、工芸の5部門とする。

《出品点数》 各部門に一人1点ずつ出品できる。ただし工芸部門は木工・金工・染織・陶芸・その他の各1点ずつ5点まで、
デザイン部門は自由課題・立体課題の各1点ずつ、計2点まで出品できる。

立体物の共同制作作品は審査の対象とし、翌年の近畿高等学校総合文化祭「美術・工芸部門」参加作品の審査対象とする。

【申し込み】 所定の用紙に必要事項を記入し、6月7日（金）のブロック会議までに各ブロックの高校展部員に提出すること。

【出品料】 出品料は出品校教員会議（7月19日（金））で、所定の用紙に金額を記入のうえ、納入すること。

絵画壁面 1点につき	1,500円	デザイン（自由課題） B1縦のみ	1,500円
版画B1	1,500円	彫立・立デ・工芸の標準作品（立体）	1,500円
版画B2	800円	大作（彫立・立デ・工芸）投影床面積1㎡につき	1,500円
版画B3	500円	デザイン・立体・工芸作品台（大）1台	1,500円
工芸壁面 1点につき	1,500円		

※ 共同搬入出参加校は、共同搬入出参加費用として別途一校につき3,000円を納入すること。

※ 出品料は上記を上限として変更する場合があります。

【展覧会までの手続き】

ブロック会議	6/7(金)	14:30～17:00	大阪府立千里青雲高塔学校	ブロックの高校展部員に申込書を提出すること。
出品目録の提出	7/5(金)	締 切		目録担当者にメールで提出
出品校教員会議	7/19(金)	14:30～17:00	大阪府立東淀川高等学校	出品校の顧問教員対象、教員役割分担の打ち合わせ、諸連絡あり ※「変更」のある学校は変更の手続きをする。
搬入	8/6(火)	13:30～17:00	豊中市立文化芸術センター 展示室	出品校生徒、教員 会場設営 作品の搬入と展示
搬出	8/11(日)	15:30～17:00	豊中市立文化芸術センター 展示室	出品校生徒、教員 作品撤去 搬出 会場の復旧

【表彰式】 表彰式は、8月11日（日） 15時30分より会場において行う。優秀賞受賞者は必ず出席すること。

【その他】 今展覧会出品作品より、来年度の近畿高等学校総合文化祭「美術・工芸部門」に参加する生徒を選定する。

《出品に関する注意事項》

絵 画	30号（作品の長辺が91cm以上）から50号（作品の長辺が116cm以下）額装すること。 平面作品は、壁面から30cm以内であること。
版 画	B1、B2又はB3パネルを基準とする。パネルでない場合は額装する。
彫刻・立体	彫刻・立体作品の標準は1点展示とし、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。
デザイン	平面作品はB1パネルのみ。壁面から10cm以内であること。今年度は自由課題のみ。縦位置とする。 立体デザイン作品は、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。
工 芸	工芸の立体作品の標準は1点展示とし、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。 壁面展示の作品は、幅1m×展示壁面の高さ以内に展示可能なものとする。
作品台（大）	デザイン・彫刻立体・工芸のテーブルに展示する作品は、90cm平方以内の台の上に置くこと。 集合作品は、1部門につき1テーブルを用意し、同じ台に2部門にまたがる作品を置かないこと。
大 作	彫刻・立体は投影床面積が60cm平方を超えるもの。工芸・立デは、底面の一边が60cmを超えるもの。 ただし、投影床面積最大1㎡以内とする。高さは2m以内、ただし会場の規定がそれ以下の場合は、会場に準ずる。
そ の 他	壁面と床面の両方を使用する作品は、自校の絵画壁面に含めて申し込み、床面の使用料（出品料）を加えて納入する。 （備考欄に内容を記入） 彫・立・工・立デとも安全性・他の作品の鑑賞条件から、高さは台座（作品台）を含めて2m程度とする。自立・安定させること。 会場入口から安全に搬入できるサイズや形状であること。電源を使用する作品は目録提出時に申請すること。 上記の規定概念に入らない作品については、必ず作品の具体的な形態や内容を文書にて各ブロックの高校展部まで提出すること。 但し、支援学校の生徒作品については、上記作品の大きさに関する規定を適用しない。 高校展の趣旨を踏まえ、公序良俗に反する表現や、肖像権・著作権を侵害する表現は避けること。

★作品は、高校展および選抜展主催者の制作する図録（特集号）、ポスター・案内状（次年度用）、ホームページ、研究会資料等は無償で利用できるものとする。

【主 催】大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 【後 援】大阪府、大阪府教育委員会、他

【この件に関するお問い合わせ】大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 高校展部事務局 大阪府立 旭高等学校 芸術科（美術）：芝崎 博敏
大阪府立刀根山高等学校 芸術科（美術）：国分 幸子

第75回高校展Bブロック（大阪府高等学校美術・工芸展）出品要項（案）

会期 2024年8月1日（木）～8月4日（日）9:00～17:00

（8月4日(日)13：40～14：40ごろは表彰式のため立体作品を移動させます）

会場 茨木市立上中条青少年センター 1F 青少年ホール

〒567-0881 茨木市上中条二丁目11-22 電話072-622-5180

- 【趣 旨】
- ①高等学校美術・工芸教育の一環として行う。
 - ②高校生が表現活動を通じ、独自性と創造性を追求する機会とする。
 - ③一般、中学・高校生の鑑賞の資とする。

【出品規定】 大阪府内の公立高等学校及び・支援学校の生徒作品で、原則として学校外で発表したことのない作品。

《出品部門》 絵画、版画、彫刻・立体、デザイン、工芸の5部門とする。

《出品点数》 各部門に一人1点ずつ出品できる。ただし工芸部門は木工・金工・染織・陶芸・その他の各1点ずつ5点まで、
デザイン部門は自由課題・立体課題の各1点ずつ、計2点まで出品できる。

立体物の共同制作作品は審査の対象とし、翌年の近畿高等学校総合文化祭「美術・工芸部門」参加作品の審査対象とする。

【申し込み】 所定の用紙に必要事項を記入し、**6月7日（金）のブロック会議**までに各ブロックの高校展部員に提出すること。

【出品料】 出品料は出品校教員会議（**7月12日（金）**）で、所定の用紙に金額を記入のうえ、納入すること。

絵画壁面 1点につき	1,500円	デザイン（自由課題） B1縦のみ	1,500円
版画B1	1,500円	彫立・立デ・工芸の標準作品（立体）	1,500円
版画B2	800円	大作（彫立・立デ・工芸）投影床面積1㎡につき	1,500円
版画B3	500円	デザイン・立体・工芸作品台（大）1台	1,500円
工芸壁面 1点につき	1,500円		

※ 共同搬入出参加校は、共同搬入出参加費用として別途一校につき3,000円を納入すること。

※ 出品料は上記を上限として変更する場合があります。

【展覧会までの手続き】

ブロック会議	6/7(金)	14:00～17:00	春日丘高校	ブロックの高校展部員に申込書を提出すること。
出品目録の提出	7/5(金)	締 切		目録担当者にメールで提出
出品校教員会議	7/12(金)	14:00～17:00	柴島高校	出品校の顧問教員対象、教員役割分担の打ち合わせ、 諸連絡あり ※「変更」のある学校は変更の手続きをする。
搬入	7/31(水)	13:00～17:00	茨木市立上中条青少年 センター	出品校生徒、教員 会場設営 作品の搬入と展示
搬出	8/5(月)	9:00～13:00	茨木市立上中条青少年 センター	出品校生徒、教員 作品撤去 搬出 会場の復旧

【表 彰 式】 表彰式は、8月4日（日）午後2時より会場において行う。優秀賞受賞者は必ず出席すること。

【そ の 他】 今展覧会出品作品より、来年度の近畿高等学校総合文化祭「美術・工芸部門」に参加する生徒を選定する。

《出品に関する注意事項》

絵 画	30号（作品の長辺が91cm以上）額装すること。 平面作品は、壁面から30cm以内であること。
版 画	B1、B2又はB3パネルを基準とする。パネルでない場合は額装する。
彫刻・立体	彫刻・立体作品の標準は1点展示とし、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。
デザイン	平面作品はB1パネルのみ。壁面から10cm以内であること。今年度は自由課題のみ。縦位置とする。 立体デザイン作品は、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。
工 芸	工芸の立体作品の標準は1点展示とし、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。 壁面展示の作品は、幅1m×展示壁面の高さ以内に展示可能なものとする。
作品台（大）	デザイン・彫刻立体・工芸のテーブルに展示する作品は、90cm平方以内の台の上に置くこと。 集合作品は、1部門につき1テーブルを用意し、同じ台に2部門にまたがる作品を置かないこと。
大 作	彫刻・立体は投影床面積が60cm平方を超えるもの。工芸・立デは、底面の一辺が60cmを超えるもの。 ただし、投影床面積最大1㎡以内とする。高さは2m以内、ただし会場の規定がそれ以下の場合は、会場に準ずる。
そ の 他	壁面と床面の両方を使用する作品は、自校の絵画壁面に含めて申し込み、床面の使用料（出品料）を加えて納入する。 （備考欄に内容を記入） 彫・立・工・立デとも安全性・他の作品の鑑賞条件から、高さは台座（作品台）を含めて2m程度とする。自立・安定させること。 会場入口から安全に搬入できるサイズや形状であること。 電源を使用する作品は目録提出時に申請すること。 上記の規定概念に入らない作品については、必ず作品の具体的な形態や内容を文書にて各ブロックの高校展部まで提出すること。 但し、支援学校の生徒作品については、上記作品の大きさに関する規定を適用しない。 高校展の趣旨を踏まえ、公序良俗に反する表現や、肖像権・著作権を侵害する表現は避けること。

★作品は、高校展および選抜展主催者の制作する図録（特集号）、ポスター・案内状（次年度用）、ホームページ、研究会資料等に無償で利用できるものとする。

【主 催】大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 【後 援】大阪府、大阪府教育委員会、他

【この件に関するお問い合わせ】大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 高校展部事務局 大阪府立旭高等学校 芸術科（美術）：芝崎 博敏
大阪府立春日丘高等学校 芸術科（美術）：西村 美穂

第75回高校展（大阪府高等学校美術・工芸展）Cブロック出品要項（案）

会期 2024年 8月6日（火）～8月11日（日）10：00～18：00 ※最終日は15：00まで

会場 江之子島文化芸術創造センター 大阪市西区江之子島2丁目1-34 Tel 06-6441-8050

- 【趣 旨】
- ①高等学校美術・工芸教育の一環として行う。
 - ②高校生が表現活動を通じ、独自性と創造性を追求する機会とする。
 - ③一般、中学・高校生の鑑賞の資とする。

【出品規定】 大阪府内の公立高等学校及び・支援学校の生徒作品で、原則として学校外で発表したことのない作品。

《出品部門》 絵画、版画、彫刻・立体、デザイン、工芸の5部門とする。

《出品点数》 各部門に一人1点ずつ出品できる。ただし工芸部門は木工・金工・染織・陶芸・その他の各1点ずつ5点まで、
デザイン部門は自由課題・立体課題の各1点ずつ、計2点まで出品できる。
立体物の共同制作作品は審査の対象とし、翌年の近畿高等学校総合文化祭「美術・工芸部門」参加作品の審査対象とする。

【申し込み】 所定の用紙に必要事項を記入し、6月7日（金）のブロック会議までに各ブロックの高校展部員に提出すること。

【出品料】 出品料は出品校教員会議（7月26日（金））で、所定の用紙に金額を記入のうえ、納入すること。

絵画壁面 1点につき	1,500円	デザイン（自由課題） B 1 縦のみ	1,500円
版画B 1	1,500円	彫立・立デ・工芸の標準作品（立体）	1,500円
版画B 2	800円	大作（彫立・立デ・工芸）投影床面積1㎡につき	1,500円
版画B 3	500円	デザイン・立体・工芸作品台（大）1台	1,500円
工芸壁面 1点につき	1,500円		

※ 共同搬入出参加校は、共同搬入出参加費用として別途一校につき3,000円を納入すること。

※ 出品料は上記を上限として変更する場合があります。

【展覧会までの手続き】

ブロック会議	6/7(金)	14:00～17:00	各担当校	ブロックの高校展部員に申込書を提出すること。
出品目録の提出	7/5(金)	締 切		目録担当者にメールで提出
出品校教員会議	7/5(金)	14:00～15:00 15:00～17:00	今宮高校	出品校の顧問教員対象、教員役割分担の打ち合わせ、諸連絡あり ※「変更」のある学校は変更の手続きをする。
生徒説明会	7/23(火)	14:00～16:00	今宮高校	生徒代表（2名は）必ず出席すること。 欠席の場合は棄権とみなす。 ※「変更」のある学校は変更の手続きをする。
搬入	8/4(日)	17:30～ 20:30	江之子島文化芸術創造センター	出品校生徒、教員 会場設営 作品の搬入と展示
搬出	8/11(日)	15:00～ 17:00	江之子島文化芸術創造センター	出品校生徒、教員 作品撤去 搬出 会場の復旧

【表彰式】 表彰式は、8月11日（日） 15時より会場において行う。優秀賞受賞者は必ず出席すること。

【その他】 今展覧会出品作品より、来年度の近畿高等学校総合文化祭「美術・工芸部門」に参加する生徒を選定する。

《出品に関する注意事項》

絵 画	30号（作品の長辺が91cm以上）から50号（作品の長辺が116cm以下）額装すること。 平面作品は、壁面から30cm以内であること。
版 画	B1、B2又はB3パネルを基準とする。パネルでない場合は額装する。
彫刻・立体	彫刻・立体作品の標準は1点展示とし、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。
デザイン	平面作品はB1パネルのみ。壁面から10cm以内であること。今年度は自由課題のみ。縦位置とする。 立体デザイン作品は、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。
工 芸	工芸の立体作品の標準は1点展示とし、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。 壁面展示の作品は、幅1m×展示壁面の高さ以内に展示可能なものとする。
作品台（大）	デザイン・彫刻立体・工芸のテーブルに展示する作品は、90cm平方以内の台の上に置くこと。 集合作品は、1部門につき1テーブルを用意し、同じ台に2部門にまたがる作品を置かないこと。
大 作	彫刻・立体は投影床面積が60cm平方を超えるもの。工芸・立デは、底面の一辺が60cmを超えるもの。 ただし、投影床面積最大1㎡以内とする。高さは2m以内、ただし会場の規定がそれ以下の場合は、会場に準ずる。
そ の 他	壁面と床面の両方を使用する作品は、自校の絵画壁面に含めて申し込み、床面の使用料（出品料）を加えて納入する。 （備考欄に内容を記入） 彫・立・工・立デとも安全性・他の作品の鑑賞条件から、高さは台座（作品台）を含めて2m程度とする。自立・安定させること。 会場入口から安全に搬入できるサイズや形状であること。 電源を使用する作品は目録提出時に申請すること。 上記の規定概念に入らない作品については、必ず作品の具体的な形態や内容を文書にて各ブロックの高校展部まで提出すること。 但し、支援学校の生徒作品については、上記作品の大きさに関する規定を適用しない。 高校展の趣旨を踏まえ、公序良俗に反する表現や、肖像権・著作権を侵害する表現は避けること。

★作品は、高校展および選抜展主催者の制作する図録（特集号）、ポスター・案内状（次年度用）、ホームページ、研究会資料等は無償で使用できるものとする。

【主 催】大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 【後 援】大阪府、大阪府教育委員会、他

【この件に関するお問い合わせ】大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 高校展部事務局 大阪府立旭高等学校 芸術科（美術）：芝崎 博敏
大阪府立西成高等学校 芸術科（美術）：麻谷 英樹

第75回高校展Dブロック（大阪府高等学校美術・工芸展）出品要項（案）

会期 2024年7月31日（水）～8月5日（月）10:00～18:00

会場 枚方市総合文化芸術センター ひらしん美術ギャラリー

〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目1番60号 電話072-845-4910

- 【趣 旨】 ①高等学校美術・工芸教育の一環として行う。
②高校生が表現活動を通じ、独自性と創造性を追求する機会とする。
③一般、中学・高校生の鑑賞の資とする。

【出品規定】 大阪府内の公立高等学校及び・支援学校の生徒作品で、原則として学校外で発表したことのない作品。

《出品部門》 絵画、版画、彫刻・立体、デザイン、工芸の5部門とする。

《出品点数》 各部門に一人1点ずつ出品できる。ただし工芸部門は木工・金工・染織・陶芸・その他の各1点ずつ5点まで、
デザイン部門は自由課題・立体課題の各1点ずつ、計2点まで出品できる。

立体物の共同制作作品は審査の対象とし、翌年の近畿高等学校総合文化祭「美術・工芸部門」参加作品の審査対象とする。

【申し込み】 所定の用紙に必要事項を記入し、6月7日（金）のブロック会議までに各ブロックの高校展部員に提出すること。

【出品料】 出品料は出品校教員会議（7月12日（金））で、所定の用紙に金額を記入のうえ、納入すること。

絵画壁面 1点につき	1,500円	デザイン（自由課題） B1縦のみ	1,500円
版画B1	1,500円	彫立・立デ・工芸の標準作品（立体）	1,500円
版画B2	800円	大作（彫立・立デ・工芸）投影床面積1㎡につき	1,500円
版画B3	500円	デザイン・立体・工芸作品台（大）1台	1,500円
工芸壁面 1点につき	1,500円		

※ 共同搬入出参加校は、共同搬入出参加費用として別途一校につき3,000円を納入すること。

※ 出品料は上記を上限として変更する場合があります。

【展覧会までの手続き】

ブロック会議	6/7(金)	15:45～17:00	芦間高等学校	ブロックの高校展部員に申込書を提出すること。
出品目録の提出	7/5(金)	締 切		目録担当者にメールで提出
出品校教員会議	7/12(金)	14:00～17:00	芦間高等学校	出品校の顧問教員対象、教員役割分担の打ち合わせ、諸連絡あり ※「変更」のある学校は変更の手続きをする。
生徒説明会	実施しない。			
搬入	7/30(火)	10:00～18:00	枚方市総合文化芸術センター	出品校生徒、教員 会場設営 作品の搬入と展示
搬出	8/5(月)	16:00～18:00	枚方市総合文化芸術センター	出品校生徒、教員 作品撤去 搬出 会場の復旧

【表彰式】 表彰式は、8月5日（月）15時30分より会場において行う。優秀賞受賞者は必ず出席すること。

【その他】 今展覧会出品作品より、来年度の近畿高等学校総合文化祭「美術・工芸部門」に参加する生徒を選定する。

《出品に関する注意事項》

絵 画	30号（作品の長辺が91cm以上）から50号（作品の長辺が116cm以下）額装すること。 平面作品は、壁面から30cm以内であること。
版 画	B1、B2又はB3パネルを基準とする。パネルでない場合は額装する。
彫刻・立体	彫刻・立体作品の標準は1点展示とし、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。
デザイン	平面作品はB1パネルのみ。壁面から10cm以内であること。今年度は自由課題のみ。縦位置とする。 立体デザイン作品は、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。
工 芸	工芸の立体作品の標準は1点展示とし、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。 壁面展示の作品は、幅1m×展示壁面の高さ以内に展示可能なものとする。
作品台（大）	デザイン・彫刻立体・工芸のテーブルに展示する作品は、90cm平方以内の台の上に置くこと。 集合作品は、1部門につき1テーブルを用意し、同じ台に2部門にまたがる作品を置かないこと。
大 作	彫刻・立体は投影床面積が60cm平方を超えるもの。工芸・立デは、底面の一辺が60cmを超えるもの。 ただし、投影床面積最大1㎡以内とする。高さは2m以内、ただし会場の規定がそれ以下の場合は、会場に準ずる。
そ の 他	壁面と床面の両方を使用する作品は、自校の絵画壁面に含めて申し込み、床面の使用料（出品料）を加えて納入する。 （備考欄に内容を記入） 彫・立・工・立デとも安全性・他の作品の鑑賞条件から、高さは台座（作品台）を含めて2m程度とする。自立・安定させること。 会場入口から安全に搬入できるサイズや形状であること。 電源を使用する作品は目録提出時に申請すること。 上記の規定概念に入らない作品については、必ず作品の具体的な形態や内容を文書にて各ブロックの高校展部まで提出すること。 但し、支援学校の生徒作品については、上記作品の大きさに関する規定を適用しない。 高校展の趣旨を踏まえ、公序良俗に反する表現や、肖像権・著作権を侵害する表現は避けること。

★作品は、高校展および選抜展主催者の制作する図録（特集号）、ポスター・案内状（次年度用）、ホームページ等に無償で利用できるものとする。

【主 催】大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 【後 援】大阪府、大阪府教育委員会、他

【この件に関するお問い合わせ】大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 高校展部事務局 大阪府立旭高等学校 芸術科（美術）：芝崎 博敏
大阪府立門真西高等学校 芸術科（美術）：山崎 優子

第75回高校展Eブロック（大阪府高等学校美術・工芸展）出品要項（案）

会期 2024年7月31日(水)～8月4日(日) 9:00～17:00 初日12:00～17:00 最終日9:00～16:00

会場 八尾市文化会館プリズムホール 展示室

〒581-0803 大阪府八尾市光町2丁目40番地 電話072-924-5111

- 【趣 旨】
- ①高等学校美術・工芸教育の一環として行う。
 - ②高校生が表現活動を通じ、独自性と創造性を追求する機会とする。
 - ③一般、中学・高校生の鑑賞の資とする。

【出品規定】 大阪府内の公立高等学校及び・支援学校の生徒作品で、原則として学校外で発表したことのない作品。

《出品部門》 絵画、版画、彫刻・立体、デザイン、工芸の5部門とする。

《出品点数》 各部門に一人1点ずつ出品できる。ただし工芸部門は木工・金工・染織・陶芸・その他の各1点ずつ5点まで、
デザイン部門は自由課題・立体課題の各1点ずつ、計2点まで出品できる。
立体物の共同制作作品は審査の対象とし、翌年の近畿高等学校総合文化祭「美術・工芸部門」参加作品の審査対象とする。

【申し込み】 所定の用紙に必要事項を記入し、**6月7日（金）のブロック会議**までに各ブロックの高校展部員に提出すること。

【出品料】 出品料は出品校教員会議（**7月12日（金）**）で、所定の用紙に金額を記入のうえ、納入すること。

絵画壁面 1点につき	1,500円	デザイン（自由課題） B1縦のみ	1,500円
版画B1	1,500円	彫立・立デ・工芸の標準作品（立体）	1,500円
版画B2	800円	大作（彫立・立デ・工芸）投影床面積1㎡につき	1,500円
版画B3	500円	デザイン・立体・工芸作品台（大）1台	1,500円
工芸壁面 1点につき	1,500円		

※ 共同搬入出参加校は、共同搬入出参加費用として別途一校につき3,000円を納入すること。

※ 出品料は上記を上限として変更する場合があります。

【展覧会までの手続き】

ブロック会議	6/7(金)	15:00～17:00	大阪府立桜宮高等学校	ブロックの高校展部員に申込書を提出すること。
出品目録の提出	7/5(金)	締 切		目録担当者にメールで提出
出品校教員会議	7/12(金)	15:00～17:00	大阪府立桜宮高等学校	出品校の顧問教員対象、教員役割分担の打ち合わせ、諸連絡あり ※「変更」のある学校は変更の手続きをする。
搬入	7/31(水)	9:00～12:00	プリズムホール展示室	出品校生徒、教員 会場設営 作品の搬入と展示
搬出	8/4(日)	16:00～17:00	プリズムホール展示室	出品校生徒、教員 作品撤去 搬出 会場の復旧

【表彰式】 表彰式は、8月4日（日） 15時00分より会場において行う。優秀賞受賞者は必ず出席すること。

【その他】 今展覧会出品作品より、来年度の近畿高等学校総合文化祭「美術・工芸部門」に参加する生徒を選定する。

《出品に関する注意事項》

絵 画	30号（作品の長辺が91cm以上）から50号（作品の長辺が116cm以下）額装すること。 平面作品は、壁面から30cm以内であること。
版 画	B1、B2又はB3パネルを基準とする。パネルでない場合は額装する。
彫刻・立体	彫刻・立体作品の標準は1点展示とし、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。
デザイン	平面作品はB1パネルのみ。壁面から10cm以内であること。今年度は自由課題のみ。縦位置とする。 立体デザイン作品は、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。
工 芸	工芸の立体作品の標準は1点展示とし、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。 壁面展示の作品は、幅1m×展示壁面の高さ以内に展示可能なものとする。
作品台（大）	デザイン・彫刻立体・工芸のテーブルに展示する作品は、90cm平方以内の台の上に置くこと。 集合作品は、1部門につき1テーブルを用意し、同じ台に2部門にまたがる作品を置かないこと。
大 作	彫刻・立体は投影床面積が60cm平方を超えるもの。工芸・立デは、底面の一边が60cmを超えるもの。 ただし、投影床面積最大1㎡以内とする。高さは2m以内、ただし会場の規定がそれ以下の場合は、会場に準ずる。
そ の 他	壁面と床面の両方を使用する作品は、自校の絵画壁面に含めて申し込み、床面の使用料（出品料）を加えて納入する。 （備考欄に内容を記入） 彫・立・工・立デとも安全性・他の作品の鑑賞条件から、高さは台座（作品台）を含めて2m程度とする。自立・安定させること。 会場入口から安全に搬入できるサイズや形状であること。 電源を使用する作品は目録提出時に申請すること。 上記の規定概念に入らない作品については、必ず作品の具体的な形態や内容を文書にて各ブロックの高校展部まで提出すること。 但し、支援学校の生徒作品については、上記作品の大きさに関する規定を適用しない。 高校展の趣旨を踏まえ、公序良俗に反する表現や、肖像権・著作権を侵害する表現は避けること。

★作品は、高校展および選抜展主催者の制作する図録（特集号）、ポスター・案内状（次年度用）、ホームページ、研究会資料等に無償で使用できるものとする。

【主 催】大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 【後 援】大阪府、大阪府教育委員会、他

【この件に関するお問い合わせ】大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 高校展部事務局 大阪府立旭高等学校 芸術科（美術）：芝崎 博敏
大阪府立布施北高等学校 芸術科（美術）：澁谷 花菜子

第75回高校展Fブロック（大阪府高等学校美術・工芸展）出品要項（案）

会期 2024年7月28日（日）～8月2日（金）10:00～17:00

会場 大阪芸術大学附属 大阪美術専門学校

〒545-0003 大阪府大阪市阿倍野区美章園2丁目23-9 電話06-6713-4466

- 【趣 旨】 ①高等学校美術・工芸教育の一環として行う。
②高校生が表現活動を通じ、独自性と創造性を追求する機会とする。
③一般、中学・高校生の鑑賞の資とする。

【出品規定】 大阪府内の公立高等学校及び・支援学校の生徒作品で、原則として学校外で発表したことのない作品。

《出品部門》 絵画、版画、彫刻・立体、デザイン、工芸の5部門とする。

《出品点数》 各部門に一人1点ずつ出品できる。ただし工芸部門は木工・金工・染織・陶芸・その他の各1点ずつ5点まで、
デザイン部門は自由課題・立体課題の各1点ずつ、計2点まで出品できる。
立体物の共同制作作品は審査の対象とし、翌年の近畿高等学校総合文化祭「美術・工芸部門」参加作品の審査対象とする。

【申し込み】 所定の用紙に必要事項を記入し、6月7日（金）のブロック会議までに各ブロックの高校展部員に提出すること。

【出品料】 出品料は出品校教員会議（7月12日（金））で、所定の用紙に金額を記入のうえ、納入すること。

絵画壁面 1点につき	1,500円	デザイン（自由課題） B1縦のみ	1,500円
版画B1	1,500円	彫立・立デ・工芸の標準作品（立体）	1,500円
版画B2	800円	大作（彫立・立デ・工芸）投影床面積1㎡につき	1,500円
版画B3	500円	デザイン・立体・工芸作品台（大）1台	1,500円
工芸壁面 1点につき	1,500円		

※ 共同搬入出参加校は、共同搬入出参加費用として別途一校につき3,000円を納入すること。

※ 出品料は上記を上限として変更する場合があります。

【展覧会までの手続き】

ブロック会議	6/7(金)	14:00～17:00	松原高校	ブロックの高校展部員に申込書を提出すること。
出品目録の提出	7/5(金)	締 切		目録担当者にメールで提出
出品校教員会議	7/12(金)	14:00～17:00	松原高校	出品校の顧問教員対象、教員役割分担の打ち合わせ、諸連絡あり ※「変更」のある学校は変更の手続きをする。
搬入	7/27(土))	11:30～17:00	大阪芸術大学附属 大阪美術専門学校	出品校生徒、教員 会場設営 作品の搬入と展示
搬出	8/2(金)	12:00～17:00	大阪芸術大学附属 大阪美術専門	出品校生徒、教員 作品撤去 搬出 会場の復旧

【表彰式】 表彰式は、8月2日（金） 9時00分より会場において行う。優秀賞受賞者は必ず出席すること。

【その他】 今展覧会出品作品より、来年度の近畿高等学校総合文化祭「美術・工芸部門」に参加する生徒を選定する。

《出品に関する注意事項》

絵 画	30号（作品の長辺が91cm以上）から50号（作品の長辺が116cm以下）額装すること。 平面作品は、壁面から30cm以内であること。
版 画	B1、B2又はB3パネルを基準とする。パネルでない場合は額装する。
彫刻・立体	彫刻・立体作品の標準は1点展示とし、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。
デザイン	平面作品はB1パネルのみ。壁面から10cm以内であること。今年度は自由課題のみ。縦位置とする。 立体デザイン作品は、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。
工 芸	工芸の立体作品の標準は1点展示とし、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。 壁面展示の作品は、幅1m×展示壁面の高さ以内に展示可能なものとする。
作品台（大）	デザイン・彫刻立体・工芸のテーブルに展示する作品は、90cm平方以内の台の上に置くこと。 集合作品は、1部門につき1テーブルを用意し、同じ台に2部門にまたがる作品を置かないこと。
大 作	彫刻・立体は投影床面積が60cm平方を超えるもの。工芸・立デは、底面の一边が60cmを超えるもの。 ただし、投影床面積最大1㎡以内とする。高さは2m以内、ただし会場の規定がそれ以下の場合は、会場に準ずる。
そ の 他	壁面と床面の両方を使用する作品は、自校の絵画壁面に含めて申し込み、床面の使用料（出品料）を加えて納入する。 （備考欄に内容を記入） 彫・立・工・立デとも安全性・他の作品の鑑賞条件から、高さは台座（作品台）を含めて2m程度とする。自立・安定させること。 会場入口から安全に搬入できるサイズや形状であること。電源を使用する作品は目録提出時に申請すること。 上記の規定概念に入らない作品については、必ず作品の具体的な形態や内容を文書にて各ブロックの高校展部まで提出すること。 但し、支援学校の生徒作品については、上記作品の大きさに関する規定を適用しない。 <u>高校展の趣旨を踏まえ、公序良俗に反する表現や、肖像権・著作権を侵害する表現は避けること。</u>

★作品は、高校展および選抜展主催者の制作する図録（特集号）、ポスター・案内状（次年度用）、ホームページ等は無償で使用できるものとする。

【主 催】大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 【後 援】大阪府、大阪府教育委員会、他

【この件に関するお問い合わせ】大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 高校展部事務局 大阪府立旭高等学校 芸術科（美術）：芝崎 博敏
大阪府立松原高等学校 芸術科（美術）：岡垣 有香

第75回高校展Gブロック（大阪府高等学校美術・工芸展）出品要項（案）

会期 2024年7月31日（水）～8月4日（日）10:00～18:00（最終日16:00まで）

会場 堺市立文化館 つつじ1・2しょうぶ1

〒590-0014堺市堺区田出井町1-2-200ベルマージュ堺式番館2階 電話072-222-5533

- 【趣 旨】 ①高等学校美術・工芸教育の一環として行う。
②高校生が表現活動を通じ、独自性と創造性を追求する機会とする。
③一般、中学・高校生の鑑賞の資とする。

【出品規定】 大阪府内の公立高等学校及び・支援学校の生徒作品で、原則として学校外で発表したことのない作品。

《出品部門》 絵画、版画、彫刻・立体、デザイン、工芸の5部門とする。

《出品点数》 各部門に一人1点ずつ出品できる。ただし工芸部門は木工・金工・染織・陶芸・その他の各1点ずつ5点まで、
デザイン部門は自由課題・立体課題の各1点ずつ、計2点まで出品できる。

立体物の共同制作作品は審査の対象とし、翌年の近畿高等学校総合文化祭「美術・工芸部門」参加作品の審査対象とする。

【申し込み】 所定の用紙に必要事項を記入し、6月7日（金）のブロック会議までに各ブロックの高校展部員に提出すること。

【出品料】 出品料は生徒説明会（7月22日（月））で、所定の用紙に金額を記入のうえ、納入すること。

絵画壁面 1点につき	1,500円	デザイン（自由課題） B1縦のみ	1,500円
版画B1	1,500円	彫立・立デ・工芸の標準作品（立体）	1,500円
版画B2	800円	大作（彫立・立デ・工芸）投影床面積1㎡につき	1,500円
版画B3	500円	デザイン・立体・工芸作品台（大）1台	1,500円
工芸壁面 1点につき	1,500円		

※ 共同搬入出参加校は、共同搬入出参加費用として別途一校につき3,000円を納入すること。

※ 出品料は上記を上限として変更する場合があります。

【展覧会までの手続き】

ブロック会議	6/7(金)	15:00～17:00	堺市立堺高等学校	ブロックの高校展部員に申込書を提出すること。
出品目録の提出	7/5(金)	締切		目録担当者にメールで提出
出品校教員会議	7/5(金)	15:00～17:00	堺市立堺高等学校	出品校の顧問教員対象、教員役割分担の打ち合わせ、諸連絡あり ※「変更」のある学校は変更の手続きをする。
生徒説明会	7/22(月)	14:00～15:00	堺市立堺高等学校	生徒代表（2名は）必ず出席すること。 欠席の場合は棄権とみなす。 ※「変更」のある学校は変更の手続きをする。
搬入	7/30(火)	16:00～17:00	堺市立文化館	出品校生徒、教員 会場設営 作品の搬入と展示
搬出	8/4(日)	16:00～17:00	堺市立文化館	出品校生徒、教員 作品撤去 搬出 会場の復旧

【表彰式】 表彰式は、8月4日（日） 15時00分より会場において行う。優秀賞受賞者は必ず出席すること。

【その他】 今展覧会出品作品より、来年度の近畿高等学校総合文化祭「美術・工芸部門」に参加する生徒を選定する。

《出品に関する注意事項》

絵画	30号（作品の長辺が91cm以上）から50号（作品の長辺が116cm以下）額装すること。 平面作品は、壁面から30cm以内であること。
版画	B1、B2又はB3パネルを基準とする。パネルでない場合は額装する。
彫刻・立体	彫刻・立体作品の標準は1点展示とし、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。
デザイン	平面作品はB1パネルのみ。壁面から10cm以内であること。今年度は自由課題のみ。縦位置とする。 立体デザイン作品は、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。
工芸	工芸の立体作品の標準は1点展示とし、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。 壁面展示の作品は、幅1m×展示壁面の高さ以内に展示可能なものとする。
作品台（大）	デザイン・彫刻立体・工芸のテーブルに展示する作品は、90cm平方以内の台の上に置くこと。 集合作品は、1部門につき1テーブルを用意し、同じ台に2部門にまたがる作品を置かないこと。
大作	彫刻・立体は投影床面積が60cm平方を超えるもの。工芸・立デは、底面の一边が60cmを超えるもの。 ただし、投影床面積最大1㎡以内とする。高さは2m以内、ただし会場の規定がそれ以下の場合は、会場に準ずる。
その他	壁面と床面の両方を使用する作品は、自校の絵画壁面に含めて申し込み、床面の使用料（出品料）を加えて納入する。 （備考欄に内容を記入） 彫・立・工・立デとも安全性・他の作品の鑑賞条件から、高さは台座（作品台）を含めて2m程度とする。自立・安定させること。 会場入口から安全に搬入できるサイズや形状であること。 電源を使用する作品は目録提出時に申請すること。 上記の規定概念に入らない作品については、必ず作品の具体的な形態や内容を文書にて各ブロックの高校展部まで提出すること。 但し、支援学校の生徒作品については、上記作品の大きさに関する規定を適用しない。 高校展の趣旨を踏まえ、公序良俗に反する表現や、肖像権・著作権を侵害する表現は避けること。

★作品は、高校展および選抜展主催者の制作する図録（特集号）、ポスター・案内状（次年度用）、ホームページ、研究会資料等は無償で利用できるものとする。

【主催】大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 【後援】大阪府、大阪府教育委員会、他

【この件に関するお問い合わせ】大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 高校展部事務局 大阪府立旭高等学校 芸術科（美術）：芝崎 博敏
大阪府立金岡高等学校 芸術科（美術）：川北 博子

第75回高校展Hブロック（大阪府高等学校美術・工芸展）出品要項

会期 2024年8月3日（土）～8日（木）

会場 熊取交流センター煉瓦館

大阪府泉南熊取町五門西1丁目10-1 電話072-453-0391

- 【趣 旨】 ①高等学校美術・工芸教育の一環として行う。
②高校生が表現活動を通じ、独自性と創造性を追求する機会とする。
③一般、中学・高校生の鑑賞の資とする。

【出品規定】 大阪府内の公立高等学校及び・支援学校の生徒作品で、原則として学校外で発表したことのない作品。

《出品部門》 絵画、版画、彫刻・立体、デザイン、工芸の5部門とする。

《出品点数》 各部門に一人1点ずつ出品できる。ただし工芸部門は木工・金工・染織・陶芸・その他の各1点ずつ5点まで、
デザイン部門は自由課題・立体課題の各1点ずつ、計2点まで出品できる。

立体物の共同制作作品は審査の対象とし、翌年の近畿高等学校総合文化祭「美術・工芸部門」参加作品の審査対象とする。

【申し込み】 所定の用紙に必要事項を記入し、**6月7日（金）のブロック会議**までに各ブロックの高校展部員に提出すること。

【出品料】 出品料は出品校教員会議（**7月26日（金）**）で、所定の用紙に金額を記入のうえ、納入すること。

絵画壁面 1点につき	1,500円	デザイン（自由課題） B1縦のみ	1,500円
版画B1	1,500円	彫立・立デ・工芸の標準作品（立体）	1,500円
版画B2	800円	大作（彫立・立デ・工芸）投影床面積1㎡につき	1,500円
版画B3	500円	デザイン・立体・工芸作品台（大）1台	1,500円
工芸壁面 1点につき	1,500円		

※ 共同搬入出参加校は、共同搬入出参加費用として別途一校につき3,000円を納入すること。

※ 出品料は上記を上限として変更する場合があります。

【展覧会までの手続き】

ブロック会議	6/7(金)	15:00～17:00	和泉総合高等学校	ブロックの高校展部員に申込書を提出すること。
出品目録の提出	7/5(金)	締 切		目録担当者にメールで提出
出品校教員会議	7/26(金)	15:00～17:00	信太高等学校	出品校の顧問教員対象、教員役割分担の打ち合わせ、諸連絡あり ※「変更」のある学校は変更の手続きをする。
生徒説明会	7/26(金)	14:00～15:00	信太高等学校	生徒代表（2名は）必ず出席すること。 欠席の場合は棄権とみなす。 ※「変更」のある学校は変更の手続きをする。
搬入	8/2(金)	9:00～17:00	熊取交流センター 煉瓦館	出品校生徒、教員 会場設営 作品の搬入と展示
搬出	8/9(金)	9:00～17:00	熊取交流センター 煉瓦館	出品校生徒、教員 作品撤去 搬出 会場の復旧

【表彰式】 表彰式は、**8月9日（金）** 9時00分より会場において行う。優秀賞受賞者は必ず出席すること。

【その他】 今展覧会出品作品より、来年度の近畿高等学校総合文化祭「美術・工芸部門」に参加する生徒を選定する。

《出品に関する注意事項》

絵 画	30号（作品の長辺が91cm以上）から50号（作品の長辺が116cm以下）額装すること。 平面作品は、壁面から30cm以内であること。
版 画	B1、B2又はB3パネルを基準とする。パネルでない場合は額装する。
彫刻・立体	彫刻・立体作品の標準は1点展示とし、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。
デザイン	平面作品はB1パネルのみ。壁面から10cm以内であること。今年度は自由課題のみ。縦位置とする。 立体デザイン作品は、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。
工 芸	工芸の立体作品の標準は1点展示とし、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。 壁面展示の作品は、幅1m×展示壁面の高さ以内に展示可能なものとする。
作品台（大）	デザイン・彫刻立体・工芸のテーブルに展示する作品は、90cm平方以内の台の上に置くこと。 集合作品は、1部門につき1テーブルを用意し、同じ台に2部門にまたがる作品を置かないこと。
大 作	彫刻・立体は投影床面積が60cm平方を超えるもの。工芸・立デは、底面の一辺が60cmを超えるもの。 ただし、投影床面積最大1㎡以内とする。高さは2m以内、ただし会場の規定がそれ以下の場合は、会場に準ずる。
そ の 他	壁面と床面の両方を使用する作品は、自校の絵画壁面に含めて申し込み、床面の使用料（出品料）を加えて納入する。 （備考欄に内容を記入） 彫・立・工・立デとも安全性・他の作品の鑑賞条件から、高さは台座（作品台）を含めて2m程度とする。自立・安定させること。 会場入口から安全に搬入できるサイズや形状であること。 電源を使用する作品は目録提出時に申請すること。 上記の規定概念に入らない作品については、必ず作品の具体的な形態や内容を文書にて各ブロックの高校展部まで提出すること。 但し、支援学校の生徒作品については、上記作品の大きさに関する規定を適用しない。 高校展の趣旨を踏まえ、公序良俗に反する表現や、肖像権・著作権を侵害する表現は避けること。

★作品は、高校展および選抜展主催者の制作する図録（特集号）、ポスター・案内状（次年度用）、ホームページ、研究会資料等は無償で使用できるものとする。

【主 催】大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 【後 援】大阪府、大阪府教育委員会、他

【この件に関するお問い合わせ】大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 高校展部事務局 大阪府立旭高等学校 芸術科（美術）：芝崎 博敏
大阪府立信太高等学校 芸術科（美術）：中嶋 彩

第75回高校展Kブロック（大阪府高等学校美術・工芸展）出品要項（案）

会期 2024年7月30日（火）～8月4日（日）9:00～16:30

会場 大阪府立港南造形高等学校

〒559-0031 大阪府大阪市住之江区南港東2-5-72 電話06-6613-1000

- 【趣 旨】 ①高等学校美術・工芸教育の一環として行う。
②高校生が表現活動を通じ、独自性と創造性を追求する機会とする。
③一般、中学・高校生の鑑賞の資とする。

【出品規定】 大阪府内の公立高等学校及び・支援学校の生徒作品で、原則として学校外で発表したことのない作品。

《出品部門》 絵画、版画、彫刻・立体、デザイン、工芸の5部門とする。

《出品点数》 絵画、版画、彫刻・立体部門は一人1点とする。工芸部門は木工・金工・染織・陶芸・その他の各1点ずつ5点まで、
デザイン部門は自由課題・立体課題の各1点ずつ、計2点まで出品できる。
立体物の共同制作作品は審査の対象とし、翌年の近畿高等学校総合文化祭「美術・工芸部門」参加作品の審査対象とする。

【申し込み】 所定の用紙に必要事項を記入し、**6月12日（水）のブロック会議**までに各ブロックの高校展部員に提出すること。

【出品料】 出品料は出品校教員会議（**6月26日（水）**）で、所定の用紙に金額を記入のうえ、納入すること。

絵画壁面 1点につき	1,500円	デザイン（自由課題） B1縦のみ	1,500円
版画B1	1,500円	彫立・立デ・工芸の標準作品（立体）	1,500円
版画B2	800円	大作（彫立・立デ・工芸）投影床面積1㎡につき	1,500円
版画B3	500円	デザイン・立体・工芸作品台（大）1台	1,500円
工芸壁面 1点につき	1,500円		

※ 共同搬入出参加校は、共同搬入出参加費用として別途一校につき3,000円を納入すること。

※ 出品料は上記を上限として変更する場合があります。

【展覧会までの手続き】

ブロック会議	6/12(水)	16:10	港南造形高等学校	ブロックの高校展部員に申込書を提出すること。
出品目録の提出	6/26(水)	締 切		目録担当者にメールで提出
出品校教員会議	6/26(水)	16:10	港南造形高等学校	出品校の顧問教員対象、教員役割分担の打ち合わせ、諸連絡あり ※「変更」のある学校は変更の手続きをする。
生徒説明会	7/10(水)	14:00	港南造形高等学校	生徒代表（2名は）必ず出席すること。 欠席の場合は棄権とみなす。 ※「変更」のある学校は変更の手続きをする。
会場設営・搬入	7/24(水)～ 7/26(金)	9:00～17:00	港南造形高等学校	出品校生徒、教員 会場設営 作品の搬入と展示
搬出	8/5(月)	9:00～17:00	港南造形高等学校	出品校生徒、教員 作品撤去 搬出 会場の復旧

【表彰式】 表彰式は、**8月27日（火）** 会場において行う。優秀賞受賞者は必ず出席すること。

【その他】 今展覧会出品作品より、来年度の近畿高等学校総合文化祭「美術・工芸部門」に参加する生徒を選定する。

《出品に関する注意事項》

絵 画	30号（作品の長辺が91cm以上）から50号（作品の長辺が116cm以下）額装すること。 平面作品は、壁面から30cm以内であること。
版 画	B1、B2又はB3パネルを基準とする。パネルでない場合は額装する。
彫刻・立体	彫刻・立体作品の標準は1点展示とし、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。
デザイン	平面作品はB1パネルのみ。壁面から10cm以内であること。今年度は自由課題のみ。縦位置とする。 立体デザイン作品は、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。
工 芸	工芸の立体作品の標準は1点展示とし、60cm平方以内の台の上に置ける大きさであること。 壁面展示の作品は、幅1m×展示壁面の高さ以内に展示可能なものとする。
作品台（大）	デザイン・彫刻立体・工芸のテーブルに展示する作品は、90cm平方以内の台の上に置くこと。 集合作品は、1部門につき1テーブルを用意し、同じ台に2部門にまたがる作品を置かないこと。
大 作	彫刻・立体は投影床面積が60cm平方を超えるもの。工芸・立デは、底面の一边が60cmを超えるもの。 ただし、投影床面積最大1㎡以内とする。高さは2m以内、ただし会場の規定がそれ以下の場合は、会場に準ずる。
そ の 他	壁面と床面の両方を使用する作品は、自校の絵画壁面に含めて申し込み、床面の使用料（出品料）を加えて納入する。 （備考欄に内容を記入） 彫・立・工・立デとも安全性・他の作品の鑑賞条件から、高さは台座（作品台）を含めて2m程度とする。自立・安定させること。 会場入口から安全に搬入できるサイズや形状であること。 電源を使用する作品は目録提出時に申請すること。 上記の規定概念に入らない作品については、必ず作品の具体的な形態や内容を文書にて各ブロックの高校展部まで提出すること。 但し、支援学校の生徒作品については、上記作品の大きさに関する規定を適用しない。 高校展の趣旨を踏まえ、公序良俗に反する表現や、肖像権・著作権を侵害する表現は避けること。

★作品は、高校展および選抜展主催者の制作する図録（特集号）、ポスター・案内状（次年度用）、ホームページ等は無償で使用できるものとする。

【主 催】大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 【後 援】大阪府、大阪府教育委員会、他

【この件に関するお問い合わせ】大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 高校展部事務局 大阪府立旭高等学校 芸術科（美術）：芝崎 博敏
大阪府立港南造形高等学校 芸術科（美術）：酒見 直樹

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会【一般会計】R6年度予算案

収入の部	予算
研究会費	¥360,000
賛助金	¥400,000
私学研究会よりの全国会負担金	¥8,400
小計	¥768,400
予備費	¥1,892,978
利息	¥14
合計	¥2,661,392

支出の部	予算
会議費	¥190,000
事務費	¥10,000
印刷費	¥70,000
通信・運搬費	¥100,000
ブロック補助費	¥180,000
研修補助費	¥50,000
派遣補助(非常勤講師派遣費)	¥150,000
派遣補助(全国大会等・資料代3,000円×10名を含む)	¥200,000
全国会分担費	¥26,000
近畿地区代表者会議分担費	¥5,600
2026大阪大会積立金	¥100,000
予備費	¥1,579,792
合計	¥2,661,392

以上の通り提案します。

2024年5月24日

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会

会計部長

古谷 明香

令和6年5月24日

令和6年度大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 会計部 活動計画(案)

1) 役割分担

○部長／古谷 明香（佐野工科）・・・全体会計（一般・高校展）

○副部長／相澤真央（港南造形）・・・全体会計補佐他

○各ブロック会計担当

A 安岡真由美(東淀川) B 松浦響子（槻の木）・藤田ちあき（大冠） C 櫛本有里(大正白稜)

D 山本裕子（枚方津田） E 渡邊美和子（桜宮） F 北池哲（長野）

G 白垣京子（堺西） H 古谷明香（佐野工科） 足田文子（岸和田産業）

K 梶原彩乃・相澤真央（港南造形）

○会計監査／酒見直樹（港南造形）・物種佑香（美原）

2) 活動計画

5月	・24（金）第1回会計部会 ・24（金）R6年度「会計報告」提示 R6年度「予算案」「活動計画案」「研究会費納入案内」提示 ・会計監査後、私学会計にも関連会計の収支報告・予算案を送付
6月～10月	・8月30日（金）第2回会計部会 高校展関連会計作業 ・各ブロック会議・高校展関連会議にて研究会費納入開始・高校展出品料徴収 ・8月30日までブロック会計部員が研究会費徴収。以降10月末まで個人振り込み。
12月	・研究会費納入者集約及びブロック会議等にて納入者の確認
1月～3月	・私学分担金確認 ・一般会計・補助会計集約 ・3月総会終了後、会計監査

3) 会費納入のお願い（詳しくは 別紙「研究会費納入について」をご覧ください）

教諭・期限付講師・再任用5日の先生方に3,000円をお願いしております。

個人で銀行振り込みをご利用の方は振込手数料をご負担いただくことになります。

振込の締め切りは 10月31日（火）とさせていただきます。

大阪府高校美術工芸教育研究会
りそな銀行 上六支店（113） 普通 口座番号：0204421

4) その他

・非常勤講師派遣費補助について

非常勤講師、再任用3日の先生が会議や搬入出に参加された場合に、交通費を含む派遣費の補助として1500円を支給します。該当する先生御本人による申出と当日支給を原則とします。ブロック会計・ブロック長で対応をお願いします。支出後、役員会、年度末総会に領収書控えをお持ちいただければ、会計部長より立替分を返金します。但しブロック活動補助費で賄える場合は必ずしも請求いただく必要はありません。

・その他、全体会計に関連する支出や立替金については都度会計部長までご連絡ください。

請求期限は2月末日までとさせていただきます。

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 【高校展会計】 R6年度予算案

収入の部	予算
高校展出品料(搬入出料含む)	¥2,000,000
賛助金	¥300,000
予備費	¥2,129,506
利息	¥15
合計	¥4,429,521
支出の部	予算
会場使用料(前年度に支払い済のため)	¥0
共同搬入出運送費	¥1,300,000
DM・ポスター印刷費	¥100,000
事務費	¥50,000
派遣費(監視アルバイト代他)	¥0
記録写真代	¥0
賞状印刷費	¥30,000
高校展特集号制作費	¥75,000
会場図作成費	¥150,000
その他	¥100,000
次年度会場使用料前払い金	¥0
予備費	¥2,624,521
合計	¥4,429,521

以上の通り提案します。

2024年5月24日

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会

会計部長

古谷 明香

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会【大阪大会会計】R6年度予算案

収入の部	予算
2026大阪大会積立金	¥2,000,015
R5年度分大阪大会積立金(一般会計より繰入)	¥100,000
利息	¥15
合計	¥2,100,030

支出の部	予算
	¥0
事業未定のため算出しておりません。 今年度事務局にて検討予定。	
合計	¥0

以上の通り提案します。

2024年5月24日

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会

R6年度理事長

内藤 さや

1. 研究部員（敬称略） 計 17 名

部長：池田 仁（港南造形） 副部長：増本 茜（港南造形）

- A 井田 未央（箕面）
B 渡邊 敏朗（茨木西）、滝 明香（山田）、松田 麻衣子（茨木工科）
C 青木 岳（港）、深町 和代（咲くやこの花）
D 田村 夏野（北かわち皐が丘）、畑林 萌（野崎）
E 藤岡 美菜（成城）、田中 康裕（汎愛）
F 塩野 彰子（東住吉総合）
H 青野 可苗（伯方）、榎本 幸弘（久米田）、竹本 浩紀（日根野）
K 池田 仁、場野 東、増本 茜（港南造形）

2. 年間活動計画

日時	内容	場所
5月2日（木）	第1回研究部会（今年度の予定等）	港南造形高校
ブロックによる	高校展の記録	各ブロックで（HP 確認）
8月20日（火）	第61回全国高等学校美術工芸研究大会 （東京大会）	Web&現地
11月頃	思考研究会（研修部と？）	未定

3. 活動内容

- ① 研究収録・・・金銭面や情報共有の迅速化の観点から、WEB（美工研 HP）に移行
内容：全国大会での研究発表、研修や高校展の様子、ブロックの活動など
- ② 思考研究会・・・研修部と合同開催予定
ねらい：今現状で困っていることを持ち寄り、話し合う
内容：高校展に関して・部活の運営・作品制作の指導法について など

4. 検討事項

授業課題の収集（年度当初の繁忙期を乗り切る！とりあえずの単発課題！etc…）
各ブロックで募集してデジタルデータとして集約するなど。クラスルームを活用予定。

令和6年度 高校展部 活動計画(案)

1. 高校展部員

【部長】	芝崎 博敏(旭)
【副部長】	古屋 ひとみ(守口東) ○○ ○○(○○) ,
Aブロック	○国分 幸子(刀根山)、高木 由貴(渋谷)
Bブロック	○西村 美穂(春日丘)、山口 真弓(柴島)、近藤 朋美(北摂つばさ)、丸山 勉(吹田東) 鴨井 陽香(三島)、迎田 祐輔(島本)、関 友道(淀川清流)
Cブロック	○麻谷 英樹(西成)、海老澤 菜美(西成)、瀬島 由紀子(今宮)、森治 健太(工芸) 桑村 勇輝(大阪わかば(多Ⅰ・Ⅱ))
Dブロック	○山崎 優子(門真西)、古屋 ひとみ(守口東)、森 明美(北かわち皐が丘) 山本 有希子(寝屋川(全日))、菅谷 英正(牧野)、古田 瑠名(西寝屋川)
Eブロック	○澁谷 花菜子(布施北)、芝崎 博敏(旭)、前羽 りお(枚岡樟風) 濱口 佳世(枚岡樟風/休職中)、小野 修(東大阪市立日新/休職中)
Fブロック	○物種 佑佳(美原)、武内 愛弥(長吉)、中野 真希(松原)、末長 信(金剛)
Gブロック	○川北 博子(金岡)、和田 嵩史(鳳)、郡山 鷹子(東百舌鳥)
Hブロック	○中嶋 彩(信太)、野村 友樹(りんくう翔南)、石井 智恵子(泉大津)
Kブロック	○庄司 ゆうこ、田中 伶奈、酒井 遥、水野 善美、曾根 るり瀬、鈴木 啓以知(港南造形)

2. 今年度活動計画 案

月	日	曜	会議名	会議予定場所	要件・内容
4	26	金	① 部会	メール会議	計画・要項確認、役割分担案、ポスター案他
5	24	金	総会	あべのハルカス	要項説明、高校展部会活動計画案
6	7or14	金	ブロック会議	各ブロック別	申込集約、ブロック内役割、申込状況の確認、展示計画
6	28	金	②部会	未定	各ブロックの状況確認、ブロックへの配布物(ポスター等)持ち帰り
7	5or12	金	ブロック会議	各ブロック別	出品料納入、ポスター等配布、申込(修正)提出
			ブロック会議	各ブロック別	展示計画、割付作業
			高校展搬入	各ブロック別	高校展搬入
			高校展	各ブロック別	第 75 回高校展
			高校展搬出	各ブロック別	高校展搬出、反省会
8	未	金	部会	未定	第 75 回展反省・第 76 回展要項作成
10	未	金	部会	未定	第 75 回展反省、第 76 回展要項作成
11	未	金	部会	未定	第 75 回展反省、第 76 回展要項作成
1	未	金	部会	未定	総括、第 76 回要項決定、第 76 回展にむけて

書類①

高校展に参加予定の皆さんへ

●第75回高校展に向けて制作を進めている、もしくはこれから始めようとしている高校生の皆さんへ連絡と確認です。一読してください。

毎年、展示作品の中に少数ながら「公序良俗に反する表現」「肖像権、著作権を侵害する表現」が見られ、公共の展示場所に展示するにはふさわしくない、と判断された作品が、そのままでは展示を認められなかったり、展示作業後に作者本人に加筆、修正をしてもらっている場合があります。(具体的には、身体を傷つける表現、攻撃的な言葉の記載、既成キャラクターの使用(著作権フリー素材も含む)、など)

高校展部の先生方を中心に協議され、上のような判断がされるわけですが、作者本人はもちろん、判断する先生方もとてもつらい思いをしています。生徒が一生懸命制作した作品だけでも、大勢の一般の方々、小学生、中学生、高校生の鑑賞者が見に来る「公共の場所」に展示するわけにはいけない、と残念ながら判断せざるを得ないわけです。

エネルギーあふれる高校生の皆さん、自分の作品で人をあっと言わせたい、びっくりさせたい、自分の考えを大勢の人にぶつきたい、自分の内面をさらけだしたいと思って制作する人もいるでしょう。それ自体は間違っていないと思うし、制作の原動力にして思いのたけを作品にぶつけてほしいなとは思いますが。

ただ、教育活動の一環として、「公共の場所に展示する」のにふさわしい作品として大丈夫な表現になっているか、ちょっと立ち止まって自分の作品を見返してみてください。「これくらいは大丈夫」と自分だけで判断しないでください。「これ大丈夫かな？」と思ったら顧問の先生に相談してください。

高校展は完全フリーな発表の場ではありません。下の高校展の要項抜粋をしっかりと理解した上で、自分の表現を追求し、発表してください。

【趣 旨】

- ① 高等学校美術・工芸教育の一環として行う。
- ② 高校生が表現活動を通じ、独自性と創造性を追求する機会とする。
- ③ 一般、中学・高校生の鑑賞の資とする。

高校展の趣旨を踏まえ、公序良俗に反する表現や、肖像権・著作権を侵害する表現は避けること

1. 2024 年度 部員（敬称略）

部長 宮崎 さや（千里青雲） 副部長 松田 剛志（池田）

ブロック	学校名	お名前	ブロック	学校名	お名前
A	池田	松田 剛志	E	都島工業	鎌本 有紀子
	箕面東	上野 真也		八尾北	岩崎 千尋
	千里青雲	宮崎 さや			池田 和仁
B	淀川清流	金 里紗	F	大塚	鎌田 愛弓
	柴島	岸野 照葉		東住吉	砂田 瑞貴
		時安 希未子		河南	山下 有香
	芥川	落合 諒音		藤井寺工科	吉田 恵子
	阿武野	中原 崇	G	登美丘	菊永 真美
	摂津	大高 陽子		福泉	宮道 知子
C	西成	津塩 桂生		H	堺東
	天王寺	芝田 真美	堺市立堺		板倉 量子
	水都国際	藤田 勝如			高石
	住吉	阪本 由加	貝塚	前田 裕之	
	西野田工科	今中 沙織	岬	北野 文音	
D	長尾	水沼 純一	K	港南造形	一色 智登世
	枚方なぎさ	倉津 典宏 ※			奥田 清崇
	門真なみはや	金 秀好			高橋 和彦
	交野	田中 薫			高橋 孝壽
	芦間	大谷 尚子			平尾 絵美
					石田 昌照

※ 美工研副理事長と兼務

私学 部長 前田 朋子（天王寺学館）
弘 正朋（金光八尾）
長江 浩史（箕面自由）

副部長 小畑 ゆみ子（大阪信愛）
塩谷 宗広（大阪国際）

2. 令和 6 年度 芸文祭部事業計画 ※別紙参照

- 今年度の芸文祭コンクール展に関する日程を挙げています。
⇒未定であった会期の終わりを、1 月 26 日（日）で決定とします。
⇒次年度（R7 年度） 近総文、全総文 公立代表選考について
 - ・今年度高校展より、次年度近総文公立代表選考
 - ・今年度芸文祭コンクール展より、次年度全総文公立代表選考以上の通り行う予定です。

令和6年度 芸文祭部 事業計画(案)

2024. 5. 24
R6年度当初総会資料

芸文祭部は、大阪府高等学校芸術文化連盟(芸文連)美術・工芸部会の事業と重複することから私学と合同で行う。

■ 年間事業計画

日時		事業内容	場所
4 月	17 日 (水)	第1回 芸文連事務局会議	大阪府立港南造形高校
	19 日 (金)	私学美術・工芸教育研究会総会	私学会館
	19 日 (金)	第1回 芸文祭部会	大阪府立枚方なぎさ高校
5 月	10 日 (金)	第1回 役員会(大高美工研)	大阪府立港南造形高校
	22 日 (水)	第2回 芸文連事務局会議	大阪府立港南造形高校
	24 日 (金)	大阪府高等学校美術・工芸教育研究会年度当初総会	
6 月	5 日 (水)	大阪府高等学校芸術文化連盟総会	放送芸術学院
	6 日 (木)	全総文作品搬入(岐阜大会)	大阪府立港南造形高校
	12 日 (水)	第3回 芸文連事務局会議	大阪府立港南造形高校
7 月	3 日 (水)	第5回 芸文連事務局会議	大阪府立港南造形高校
	5 日 (金)	第2回 役員会(大高美工研)	
	12 日 (金)	第2回 芸文祭部会	
	日 ()	第75回大阪府高等学校美術・工芸展 Aブロック8月7日～、Bブロック8月1日～、Cブロック8月6日～、Dブロック7月31日～、Eブロック7月31日～、Fブロック7月28日～、Gブロック7月31日～、Hブロック8月3日～、Kブロック7月30日～	各ブロック会場
		◇来年度近総文 公立代表選考	
	31 日 (水)	第48回 全国高等学校総合文化祭(岐阜大会) 美術・工芸部門 ；～ 8月 5日(月)	岐阜県
8 月	1 日 (木)	第73回 大阪私学美術展 ；～8月31日(土)	WEB開催
	21 日 (水)	第73回 大阪私学美術展優秀作品展 ；～8月25日(日)	江之子島文化創造センター
	日 ()	◇来年度全総文 今年度近総文 私学代表選考	
	23 日 (金)	第3回 芸文祭部会	
9 月	4 日 (水)	第5回 芸文連事務局会議	大阪府立港南造形高校
	20 日 (金)	第4回 芸文祭部会 出品要項発送予定	
10 月	2 日 (水)	第6回 芸文連事務局会議	大阪府立港南造形高校
	4 日 (金)	第3回 役員会(大高美工研)	
		近総文 作品搬入(福井大会)	
	25 日 (金)	芸文祭コンクール展参加申込〆切	
11 月	6 日 (水)	第7回 芸文連事務局会議	大阪府立港南造形高校
	8 日 (金)	第5回 芸文祭部会	
	15 日 (金)	第44回 近畿高等学校総合文化祭(福井大会) 美術・工芸部門 ；～24日(日)	福井県
	15 日 (金)	拡大部会(芸文祭参加校説明会) 第6回 芸文祭部会	大阪府立天王寺高校
12 月	4 日 (水)	第8回 芸文連事務局会議	大阪府立港南造形高校
	6 日 (金)	第4回 役員会(大高美工研)	
		近総文 作品搬出(三重大会)	大阪府立港南造形高校
	12 日 (木)	出品目録提出〆切	
1 月	15 日 (水)	第9回 芸文連事務局会議	大阪府立港南造形高校
	17 日 (金)	1次搬入 作品受付～搬入	大阪府立港南造形高校
	18 日 (土)	審査 搬出・壁面割付準備	大阪府立港南造形高校
	19 日 (日)	1次搬出 審査結果・講評・作品搬出	大阪府立港南造形高校
	21 日 (火)	2次搬入 会場設営・作品展示	枚方市総合文化芸術センター
	22 日 (水)	第44回大阪府高等学校芸術文化祭 美術・工芸部門コンクール展 ；～1月26日(日)	枚方市総合文化芸術センター
		次年度全総文 公立代表作品選定(会期中)	枚方市総合文化芸術センター
	26 日 (日)	表彰式	枚方市総合文化芸術センター
	26 日 (日)	2次搬出 作品搬出・会場撤去	枚方市総合文化芸術センター
2 月	7 日 (金)	第5回 役員会(大高美工研)	大阪府立港南造形高校
	12 日 (水)	第10回 芸文連事務局会議	大阪府立港南造形高校
	日 (金)	第7回 芸文祭部会	
3 月	日 ()	第11回 芸文連事務局会議	大阪府立港南造形高校
	7 日 (金)	大阪私学美術・工芸教育研究会 年度末総会	私学会館
	日 ()	大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 総会	

※ 大阪府高等学校芸術文化連盟事務局会議(年間11回開催)
全体を通して会議等の日程が未定の部分もありますが、予定として入れています。

2024 年度 研修部 活動計画（案）

令和 6 年 5 月 1 0 日(金) 役員会
令和 6 年 5 月 2 4 日(金) 年度当初総会

1. 研修部員（敬称略） 計 25 名

- A 岡田晃希／豊島 畑みのり／園芸（部長）
- B 新堀光枝／柴島 飯塚牧子／吹田 小本佳美／淀川清流
岡本直子／北摂つばさ 北川亜紀／福井
- C 結城啓介／西成 中井亜樹／教育センター付属 村田和久／工芸
和田周子／桃谷(通) 橋本絵里奈／咲くやこの花
- D 井野智絵／緑風冠 飛峪由紀／芦間 寺坪祐輝／寝屋川(定)
- E 百合野美沙子／桜和（副部長） 梅木沙羅／みどり清朋
- F 岡垣有香／松原
- G 植埜義博／堺工科 大沢里子／堺上
- H 山田莊子／和泉総合 榎本幸弘／久米田
- K 若原茉美 佐藤瑞穂 喜多実／港南造形

2. 各種研修について

新人・全体研修…主に授業・学校見学、協議会などの形式で行う研修
講師は高校教員でも外部講師でも可

実 技 研 修…授業題材に教員が取り組む実践形式の研修
講師は高校教員でも外部講師でも可、材料費は必要に応じて徴収

思 考 研 究 会…研究部と合同で行う企画
美術工芸教育における「思考」について協議する

3. 今年度年間活動計画（案）

	研修部事業（案）	研究会事業
4月	26日(金)第1回部会@工芸高校	
5月		総会資料揭示
6月	28日(金)実技研修①「木工入門」@豊島高校 終了後 第2回部会	
7月		
8月	30日(金)新人・全体研修①「高校展を語る会」@天王寺高校	高校展
9月		
10月	18日(金)実技研修②「木工応用」@豊島高校 終了後 第3回部会	
11月	研究部共催「思考研究会」（詳細は研究部と検討）	
12月	【案1】 新人・全体研修②「京都市立芸術大学研修」@新キャンパス	
1月		芸文祭
2月	【案2】 新人・全体研修②「京都市立芸術大学研修」@新キャンパス	
3月		年度末総会

4. 検討事項

- ・京都市立芸術大学での研修を【案1】【案2】のどちらの時期にするか。
- ・可能ならば、年度内にもう1回研修を入れたい。テーマ募集中。

令和6年5月24日
年度当初総会

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会

第1回実技研修会実施要項(案)

「木工研修・初級編」

本年度の研究会全体研修として、「木工」を取り上げます。初めての方もふるってご参加ください。
また、2学期には「応用編」も企画する予定です。なお、申込みや出張依頼は、後日、メールにてご連絡いたします。

- | | |
|-------------|--|
| 1. 日時 | 令和6年6月28日(金) 14:00～17:00 |
| 2. 場所 | 大阪府立豊島高等学校 工芸室
大阪府豊中市北緑丘3丁目2番1号 TEL: 06-6849-7651 |
| 3. 内容 | 「木工研修・初級編」
デザインカッターで行える簡易な木工制作の実践 |
| 4. 目的 | 木工の面白さや味わい深さを知り、その学びを教育現場で生徒に伝える |
| 5. 対象者および人数 | 大阪府高等学校美術・工芸教育研究会の会員 20名程度 |
| 6. 講師 | 豊島高等学校 教諭 岡田 晃希 先生 |
| 7. 参加費 | 材料費として、100円程度（木材やその他備品） |
| 8. 持参するもの | なし（ご自身でお使いになりたい木材がありましたらお持ちください） |
| 9. 備考 | 材料準備の都合上、必ず事前申し込みをお願いいたします。 |

2024(令和6)年度 大阪府高等学校美術・工芸教育研究会事業計画(案)

月	4				5				6				7				8				9				10				11				12				1					2				3												
日	4	12	19	26	3	10	17	24	31	7	14	21	28	5	12	19	26	2	9	16	23	30	6	13	20	27	4	11	18	25	1	8	15	22	29	6	13	20	27	3	10	17	24	31	7	14	21	28		14	21	28						
会議・研修会	事務局会議	ブロック会議	ブロック会議	部会	憲法記念日	第1回役員会	年度当初総会				全国美術系大学・短大合同説明会（6／15）		実技研修①「木工入門」	第2回役員会				B D E F G K 高校展	A C H 高校展			高校展を語る会					第3回役員会		実技研修②「木工応用」					芸文祭拡大部会（参加校説明会）			第4回役員会							芸文祭1次搬入		芸文祭1／22（水）～26（日）		第5回役員会					年度末総会					
会計							○															○																																				
研究					②																																																					
高校				○									○																																													
芸文			○												○						○					○							○	○																								
研修				○									○																	○																												
事務	○																																																									
ブロック展・会議等	Ⓚ（4／5）	ⒶⒸ	ⒷⒺ、Ⓚ（4／17）				Ⓕ			ⒶⒷⒸⒹⒺⒻⒼⒻ	Ⓚ（6／12）		Ⓚ 高校展出品校教員会議		ⓀⒷⒹⒺⒻ 高校展出品校教員会議ⒺⒻ	ⒶⒸ 高校展出品校教員会議	ⒸⒻ 高校展出品校教員会議	Ⓕ						Ⓒ	Ⓕ		Ⓚ（9／25）	Ⓖ	Ⓑ				Ⓓ	Ⓖ		Ⓔ	ⒻⒸ			Ⓚ（1／8）	Ⓒ展（1／9～15） ⒹⒻ			Ⓐ展（1／31～2／2）、 Ⓑ展（1／30～2／2）、 Ⓒ展（1／29～2／5）、 Ⓓ展（2／1～2／2）	Ⓕ展（2／1～7）、 Ⓕ	Ⓚ展（2／8～10）												
全高美工研・諸会議その他													近畿地区府県代表者会議				全国高等学校総合文化祭（岐阜大会 7月31日～8月5日） 公私合同連絡協議会				第7回近畿美術館博物館・美大研修8月6日（火）7日（水） （私学美術展WEB）				全国高等学校美術工芸教育研究大会 本部大会（8月20日（火）） （私学美術展優秀作品展）				ウィンターカップ				近畿高等学校総合文化祭（福井大会 11月15日～24日）								（公私合同連絡協議会）																	

・基本的に1週目は役員会等、2週目はブロック会、3週目はブロック研修等、4週目は部会・事務局会等(芸術科全体で統一してお願いをしています) ※高校展関係はおおよその時期を示しています。詳細は各要項をご確認ください。
※日程未定の場合は記載していません。各部・ブロックからの案内が発送されてからご確認ください。 ※各ブロックの予定はおおよその日程を記載しています。詳細は各ブロックの活動計画をご覧ください。 ※日程変更等につきましては各要項等でご確認ください。

令和6年度 大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 部所属表(案)

会 長	山崎 裕彦(港南造形/校長)		理 事 長	内藤 さや(港南造形)	
副理事長	山崎 功典(港南造形)		倉津 典宏(枚方なぎさ)		
顧 問	仲谷 浩(河南/校長) 今西 良介(桜塚/准校長)		角 芳美(市立工芸/校長) 小畑 龍業(柴島/教頭)		西田 悟(金岡/校長) 山村 宏昌(福井/教頭) 瀧北 清香(長吉/府教育センター)
理 事	丸山 勉(吹田東)		村田 和久(工芸)		
会計監査	酒見 直樹(港南造形)		物種 佑佳(美原)		
事務局	山口 真弓(柴島) 渡邊 美和子(桜宮) 酒見 直樹(港南造形) 麻谷 英樹(西成) 田中 伶奈(港南造形) 物種 佑佳(美原) 松田 麻衣子(茨木工科) 岡本 直子(北摂つばさ) 国分 幸子(刀根山)				

ブロック	部長 副部長 ☆ブロック長 ◇副ブロック長	会計部	研究部	高校展部	芸文祭部	研修部
		古谷 明香 (佐野工科)	池田 仁 (港南造形)	芝崎 博敏 (旭)	宮崎 さや (千里青雲)	畑 みのり (園芸)
A	☆上野 真也 (箕面東) ◇国分 幸子 (刀根山)	安岡 真由美 (東淀川)	井田 未央 (箕面)	高木 由貴 (渋谷) 国分 幸子 (刀根山)	宮崎 さや (千里青雲) 松田 剛志 (池田) 上野 真也 (箕面東)	畑 みのり (園芸) 岡田 晃希 (豊島)
B	☆藤田 ちあき (大冠) ◇西村 美穂 (春日丘) ◇大高 陽子 (摂津)	藤田 ちあき (大冠) 松浦 響子 (槻の木)	松田 麻衣子 (茨木工科) 渡邊 敏朗 (茨木西) 滝 明香 (山田)	西村 美穂 (春日丘) 近藤 朋美 (北摂つばさ) 山口 真弓 (柴島) 鴨井 陽香 (三島) 迎田 祐輔 (島本) 丸山 勉 (吹田東) 関 友道 (淀川清流)	岸野 照葉 (柴島) 落合 諒音 (芥川) 大高 陽子 (摂津) 時安 希未子 (柴島) 中原 崇 (阿武野) 金 里紗 (淀川清流)	新堀 光枝 (柴島) 岡本 直子 (北摂つばさ) 小本 佳美 (淀川清流) 北川 亜紀 (福井) 飯塚 牧子 (吹田)
C	☆結城 啓介 (西成) ◇瀬島 由紀子 (今宮)	櫛本 有里 (大正白稜)	青木 岳 (港) 深町 和代 (咲くやこの花)	麻谷 英樹 (西成) 桑村 勇輝 (わかば) 森治 健太 (工芸) 海老澤 菜美 (西成) 瀬島 由紀子 (今宮)	芝田 真美 (天王寺) 津塩 桂生 (西成) 今中 沙織 (西野田工科) 阪本 由加 (住吉) 藤田 勝如 (水都国際)	結城 啓介 (西成) 和田 周子 (桃谷通信) 中井 亜樹 (教育センター附属) 村田 和久 (工芸) 橋本 絵里奈 (咲くやこの花)
D	☆飛峪 由紀 (芦間) ◇山崎 優子 (門真西)	山本 裕子 (枚方津田)	田村 夏野 (北かわち阜が丘) 畑林 萌 (野崎)	山崎 優子 (門真西) 古屋 ひとみ (守口東) 山本 有希子 (寝屋川) 古田 瑠名 (西寝屋川) 菅谷 英正 (牧野) 森 明美 (北かわち阜が丘)	田中 薫 (交野) 水沼 純一 (長尾) 大谷 尚子 (芦間) 金 秀好 (門真なみはや) 大谷 尚子 (芦間)	井野 智絵 (緑風冠) 飛峪 由紀 (芦間) 寺坪 祐輝 (寝屋川(定))
E	☆渡邊 美和子 (桜宮) ◇梅木 沙羅 (みどり清朋)	渡邊 美和子 (桜宮)	藤岡 美菜 (成城) 田中 康裕 (汎愛)	芝崎 博敏 (旭) 前羽 りお (枚岡樟風) 澁谷 花菜子 (布施北)	鎌本 有紀子 (都島工業) 岩崎 千尋 (八尾北) 池田 和仁 (八尾北)	百合野 美沙子 (桜和) 梅木 沙羅 (みどり清朋)
F	☆岡垣 有香 (松原) ◇塩野 彰子 (東住吉総合)	北池 哲 (長野)	塩野 彰子 (東住吉総合)	物種 佑佳 (美原) 武内 愛弥 (長吉) 中野 真希 (松原) 末長 信 (金剛)	鎌田 愛弓 (大塚) 吉田 恵子 (藤井寺工科) 砂田 瑞貴 (東住吉) 山下 有香 (河南)	岡垣 有香 (松原)
G	☆村上 恵美璃 (成美) ◇川北 博子 (金岡)	白垣 京子 (堺西)	上野山 愛鐘 (成美) 村上 恵美璃 (成美) (だいせん聴覚高等支援)	和田 嵩史 (鳳) 川北 博子 (金岡) 郡山 鷹子 (東百舌鳥) 小浦 信博 (堺支援)	菊永 真美 (登美丘) 土屋 朋子 (堺東) 宮道 知子 (福泉) 板倉 量子 (堺市立堺)	大沢 里子 (堺上) 植埜 義博 (堺工科)
H	☆山田 莊子 (和泉総合) ◇石井 智恵子 (泉大津)	古谷 明香 (佐野工科) 足田 文子 (岸和田産業)	青野 可苗 (伯太) 竹本 浩紀 (日根野)	中嶋 彩 (信太) 石井 智恵子 (泉大津) 野村 友樹 (りんくう翔南)	佐々木 麻子 (高石) 前田 裕之 (貝塚) 北野 文音 (岬)	山田 莊子 (和泉総合) 榎本 幸弘 (久米田)
K	☆酒見 直樹 (港南造形) ◇高橋 和彦 (港南造形)	梶原 彩乃 (港南造形) 相澤 真央 (港南造形)	池田 仁 (港南造形) 堀野 東 (港南造形) 増本 茜 (港南造形)	田中 伶奈 (港南造形) 庄司 ゆうこ (港南造形) 酒井 遥 (港南造形) 曾根 るり瀬 (港南造形) 水野 善美 (港南造形) 鈴木 啓以知 (港南造形)	高橋 孝壽 (港南造形) 高橋 和彦 (港南造形) 奥田 清崇 (港南造形) 石田 昌照 (港南造形) 平尾 絵美 (港南造形) 一色 智登世 (港南造形)	佐藤 瑞穂 (港南造形) 若原 茉美 (港南造形) 喜多 実 (港南造形)

2024年度 Aブロック活動計画(案)

○第1回ブロック会議 4月12日 於：豊島高校（実施済）

- ・異動者確認、分掌配置および活動計画確認
- ・今年度の生徒・教員実技研修について
- ・昨年度ブロック展の振り返り
- ・昨年度決算報告
- ・その他情報交換

○第2回ブロック会議 6月7日(金) 於：千里青雲高校 14:30～

- ・生徒・教員実技研修について
- ・高校展出品申し込みについて
- ・研究会費の納入
- ・その他情報交換

○第3回ブロック会議 7月19日(金) 於：東淀川高校 14:30～

- ・第75回高校展 出品校教員説明会（出品規定、搬入出、展示、会場確認ほか）
- ・出品料の納入
- ・教員役割分担の打ち合わせ、諸連絡
- ・その他情報交換

以降、必要に応じて会議を実施予定

○高校展 Aブロック 於：豊中市文化芸術センター 展示室

会期：2024年8月7日(水)～11日(日)

作品集荷： 8月6日(火) 午前

搬入： 8月6日(火) 午後

搬出： 8月13日(日) 15:30～

作品配送： 8月12日(月) 午前

○生徒・教員実技研修会 於：千里万博記念公園周辺

（日程、内容検討中）

- ・千里万博記念公園周辺（太陽の塔内部見学、国立民俗博物館、EXPO'70パピリオン見学⇒スケッチ大会）など

○第47回 Aブロック展 於：千里文化センターコラボ

会期：2025年1月31日（金）～ 2/2日（日）最終日は15:00まで

搬入： 1月31日（金）15:00～

搬出： 2月2日（日）15:00～

生徒によるワークショップ：2月1日（土）予定

令和6年度 Cブロック 活動計画(案)

月日	曜日	場所	内容
4月12日	金	● 第1回ブロック会議 西成高校	・年間ブロック活動計画の確認 ・研究会 部所属確認 ・高校展について ・ブロック展について ・部所属より連絡、その他 情報交換
6月7日	金	● 第2回ブロック会議 西成高校	・高校展出品申し込み提出 ・生徒交流会(実技研修)内容決定 ・ブロック展要項検討 ・その他情報交換
8月6日 ～11日	火～日	高校展(Cブロック)	江之子島文化芸術創造センター 搬入: 8月4日(日)17:30～20:30 表彰・搬出: 8月11日(日)15:00～17:00
9月	金	● 第3回ブロック会議 西成高校	・高校展 総括 ・役割分担について ・生徒交流会(実技研修)について ・ブロック展 参加申し込み状況、役割分担確認 ・その他、情報交換など
10月	土日	● 生徒交流会(実技研修)	・日程(10/5 or 12 or 19、 10/13 or 27) ・場所、内容、共に未定
11月	金	● 第4回ブロック会議 西成高校	・ブロック展 出品目録、会場当番の確認 ・DM発送作業 ・その他 情報交換など
1月9日 ～15日	木～水	● Cブロック展	大阪市立中央図書館 エントランスホール・ギャラリー 搬入: 調整中 搬出: 1月16日(木)9:30～12:00
日程未定		● 第5回ブロック会議 西成高校	・ブロック展 総括 ・年度末総括 ・次年度、計画・役割分担暫定

メモ

令和6年度 Dブロック活動計画（5月17日現在 随時変更あり）

名称	予定日時	予定場所	内容	備考
高校展 生徒説明会	2024/5/28（火）	オンライン Zoom	出品規定に関する概略説明 著作権について 台風接近等について その他	出品校の代表生徒2名 参加
第1回 ブロック会議	6月7日（金） 15:45～17:00	芦間高等学校 美術教室 & オンライン	① 役割分担の本決定 ② 各研究会より ③ 年間活動計画 ④ 高校展関係 ⑤ 総会より ⑥ 生徒実技講習会 ⑦ 各研究開より進捗状況 ⑧ 情報交換、諸連絡 他	
				高校展申し込み用紙 提出メ切
7月5日（金）高校展の出品目録を目録担当者にメールで提出				
高校展出品校 教員会議	7月12日（月） 14:00～17:00	芦間高等学校 美術教室 （集合型）	① 教員役割分担の打合せ ② 出品料の納入 他	出品校の顧問教員対象
第75回高校展 Dブロッ ク	【 搬入 】 7月30日（火） 10:00～18:00	枚方市総合文化 芸術センター ひらしん美術 ギャラリー	① 会場設営 ② 作品の搬入と展示	
	7月31日（水）～ 8月5日（月） 10:00～18:00 ＊最終日は16:00まで		展覧会期間	会場当番あり
	【 搬出 】 8月5日（月） 16:00～18:00		① 作品の撤去と搬出 ② 会場の復旧	
11月のどこかの土曜日で生徒実技講習会を予定				
第2回 ブロック会議	11月8日（金） 15:45～17:00	芦間高等学校 美術教室& オンライン	① 北河内展関係 ② 各研究開より進捗状況 ③ 生徒実技講習会の 振り返り（終わってた ら） ④ 情報交換、所連絡 他	
第42回 北河内展	【 搬入 】R7年 1月28日（火） ＊時間は未定	枚方市総合文化 芸術センター ひらしん美術 ギャラリー	① 会場設営 ② 作品の搬入と展示	
	R7年 1月29日（水）～ 2月3日（月） ＊時間は未定		展覧会期間	会場当番あり
	【 搬出 】R7年 2月3日（月） ＊時間は未定		① 作品の撤去と搬出 ② 会場の復旧	
第3回 ブロック会議	R7年 2月 日程は未定		① 北河内展関係 ② 各研究開より進捗状況 ③ 次年度の生徒実技 講習会について ④ 情報交換、所連絡 他	
第45回（令和6年度） 大阪府高等学校 芸術文化祭美術・工芸部門 コンクール展	【 搬入 】＊未定 R7年 1月22日（水）～ 1月26日（日）	枚方市総合文化 芸術センター ひらしん美術 ギャラリー		
	【 搬出 】＊未定			

令和 6 年 5 月 23 日

E ブロック長 大阪府立桜宮高等学校 渡邊 美和子
副ブロック長 大阪府立みどり清朋高等学校 梅木 沙羅

令和 6 年度 E ブロック活動計画(案)

●第 1 回 E ブロック会議

日時 : 令和 6 年 6 月 7 日 (金) 15:00~17:00
場所 : 大阪府立桜宮高等学校
案件 : ・高校展出品申込 ・各係・役割分担確認 ・美術研修会について 他

●第 2 回 E ブロック会議

日時 : 令和 6 年 7 月 12 日 (金) 15:00~17:00
場所 : 大阪府立桜宮高等学校
案件 : ・高校展出品校教員会議(出品料納入) ・高校展役割確認 他

●高校展 E ブロック

日時 : 令和 6 年 7 月 31 日(水)~8 月 4 日(日)
搬入 : 7 月 31 日(水)AM 搬出: 8 月 4 日(日)PM
会場 : 八尾市立文化会館プリズムホール

●E ブロック生徒・教員美術研修会

日時 : 10~11 月を予定 場所 : 未定

●第 3 回 E ブロック会議

日時 : 令和 6 年 12 月 6 日 (金) 15:00~17:00
場所 : 大阪府立桜宮高等学校
案件 : ・第 3 回 E ブロック展役割分担 他

●第 3 回 E ブロック展

日時 : 令和 7 年 1 月末に予定
会場 : 東大阪市役所本庁舎 22F 市民ギャラリー(予定)

●第 4 回 E ブロック会議

日時 : 令和 7 年 1 月末に予定
場所 : 東大阪市役所本庁舎 22F 市民ギャラリー(予定)
案件 : ・第 3 回 E ブロック展(仮称)振り返り・次年度の各係・役割分担確認 他

2024 年度 Fブロック 活動計画(案)

月/日	曜日	会議	内容
5/17	金	第 1 回ブロック会議	活動計画確認 高校展役割分担 ブロック展計画 実技交流会について 等
6/7	金	第 2 回ブロック会議	高校展申し込み、要綱確認等
7/12	金	高校展出品校説明会	教員会議 会場配置、割り付けチェック
7/27	土	高校展搬入	審査
7/28 8/2	日 金	高校展	大阪芸術大学附属 大阪美術専門学校 を会場として実施
8/2	金	高校展搬出	表彰式
9/13	金	第 3 回ブロック会議	ブロック展について 実技交流会について 等
10/ (未定)	金		ブロック展出品申し込みの発送 等
/		実技交流会	未定
11/ (未定)			ブロック展申し込み締め切り
12/13	金	第 4 回ブロック会議	出品料納入・目録原稿締め切り等ブロック展関係
1/10	金	第 5 回ブロック会議	ポスター、案内はがき、役割確認等ブロック展直前打ち合わせ
/		ブロック展搬入	審査・打ち合わせ
/		F ブロック展	大阪芸術大学附属 大阪美術専門学校 を会場として実施
2/		ブロック展搬出	表書式・交流会
2/		第 6 回ブロック会議	ブロック展反省 次年度役員・分掌案 (ブロック展搬出後、大阪芸術大学附属大阪美術専門学校で実施 を予定)

Gブロック 令和6年度 活動計画（案）

日程・場所	活動内容
令和6年 4月19日(金) 堺市立堺高校にて	● 第1回ブロック会議 ・今年度の活動計画 ・今年度のブロック展について ・研究会所属部確認 ・その他、情報交換等
令和6年 6月7日(金) 堺市立堺高校にて	● 第2回ブロック会議 ・第75回高校展について(申し込み、役割分担) ・Gブロック展について ・その他、情報交換等
令和6年 10月4日(金) 堺市立堺高校にて	● 第3回ブロック会議 ・第38回Gブロック展について(申し込み、役割分担詳細) ・生徒交流会について ・その他、情報交換等
令和6年 6月7日(金) 7月22日(月) 堺市立堺高校にて 7月31日(水)～4日(日) 堺市文化館にて	○第75回高校展Gブロック出品校教員会議 ・出品校は必ず出席・教員打ち合わせ、役割分担等 ○第75回高校展Gブロック出品校生徒説明会 ・出品校は必ず出席（出品料納入・変更手続き） ○第75回高校展Gブロック
令和6年 11月2日(土)	◆ 第Gブロック生徒交流会
令和6年 11月15日(金) 堺市立堺高校にて	●第4回ブロック会議 ・第38回Gブロック展について (参加申し込み状況、出品要項確認、役割分担等) ・その他、情報交換等
令和7年 2月1日(土) 2月2日(日) 予定 堺市立文化館	◆第38回 Gブロック高等学校美術・工芸展
ブロック展搬出後	● 第5回ブロック会議 ・ブロック展総括、年度末総括 ・新年度役割分担

令和6年度 Hブロック活動計画（案）

月 日	活 動 内 容
令和6年 6月7日(金)	第1回 ブロック会議 ・ 高校展 について(申し込み・ 諸連絡) ・ ART FESTA 泉南(Hブロック展) の開催について(期間・ 会場等) ・ その他、各校情報交換等 会場：和泉総合高校
7月26日(金)	高校展 出品校教員会議 会場：信太高校
8月2日(金)	高校展 搬入
8月2日(金) 高校展 搬入時	第2回 ブロック会議 ・ ART FESTA 泉南（Hブロック展）の開催について ・ その他、各校情報交換等 会場：熊取交流センター煉瓦館
8月3日(土) ～8月8日(木)	■Hブロック高校展 会場：熊取交流センター煉瓦館
未定	第3回 ブロック会議（予定）
令和7年 1月31日（金）	第42回 ART FESTA 泉南(Hブロック展) 搬入 会場：熊取交流センター煉瓦館
2月1日(土) ～2月7日(金)	■第42回 ART FESTA 泉南（Hブロック展） ・ 美術部の作品だけでなく授業作品も併せて展示 ・ 展覧会の最終日に合評会を実施 会場：熊取交流センター・煉瓦館
2月8(土) ブロック展搬出後	第3回 ブロック会議 ・ ブロック展反省会 ・ 年度末総括 ・ 次年度役割分担決定

令和6年5月24日

Kブロック長

酒見 直樹(港南造形高校)

令和6年度 Kブロック 活動計画(案)

日	回・名称等	内容・場所等
4/1(月)	第1回 ブロック会議	・美工研 部所属確認
4/5(金)	第2回 ブロック会議	・美工研 部所属確認
4/17(水)	第3回 ブロック会議	・年度当初の予定 ・高校展出品要項(案)
5/8(水)	第4回 ブロック会議	・各部、事務局からの連絡報告等
5/29(水)	第5回 ブロック会議	・各部、事務局からの連絡報告等
6/12(水)	第6回 ブロック会議	・高校展出品申込について ・各部からの連絡報告等
6/15(土)	「全国美術系大学・短大合同説明会」	・港南造形高校 ・大阪府下の高校生・教員参加
6/26(水)	第7回 ブロック会議	・高校展出品目録提出 ・高校展教員会議(役割分担等) ・各部、事務局からの連絡報告等
7/10(水)	第8回 ブロック会議	・高校展について ・各部、事務局からの連絡報告等
7/30(火) ～8/4(日)	「第75回 高校展(Kブロック)」	港南造形高校 体育館 会場設営 搬入:7/24(水)～7/26(金) 搬出:8/5(月)
8/5(月)	第9回 ブロック会議	・高校展作品搬出後反省会
8/28(水)	第10回 ブロック会議	・各部、事務局からの連絡報告等
9/11(水)	第11回 ブロック会議	・各部、事務局からの連絡報告等
9/20(金) ～9/21(土)	「文化祭」	
9/25(水)	第12回 ブロック会議	・芸文祭について
10/9(水)	第13回 ブロック会議	・各部、事務局からの連絡報告等
10/23(水)	第14回 ブロック会議	・各部、事務局からの連絡報告等
11/6(水)	第15回 ブロック会議	・各部、事務局からの連絡報告等
11/10(日)	「すみのえアートビート2024」	・クリエイティブセンター大阪 ・生徒出品予定
11/20(水)	第16回 ブロック会議	・各部、事務局からの連絡報告等
1/8(水)	第17回 ブロック会議	・芸文祭について ・各部、事務局からの連絡報告等
1/22(水)	第18回 ブロック会議	・各部、事務局からの連絡報告等
1/22(水) ～1/27(月)	「第45回 芸文祭」	
2/8(土) ～2/10(月)	「港南展」	・大阪デザイン振興プラザ

※造形科の教科会議が隔週で水曜に設定されており、その中で美工研に関する会議(ブロック会議)を実施している。

大阪府高等学校美術工芸教育研究会【高校展会計】R5年度 収支報告

収入の部	予算	決算
高校展出品参加費(搬入出料含む)	¥1,800,000	¥2,301,100
賛助金	¥300,000	¥340,000
小計	¥2,100,000	¥2,641,100
予備費	¥1,703,371	¥1,703,371
利息	¥22	¥15
合計	¥3,803,393	¥4,344,486

支出の部	予算	決算
会場使用料(今年度支払い分)	¥280,000	¥0
共同搬入出運送費	¥1,150,000	¥1,097,973
DM・ポスター印刷費	¥120,000	¥28,040
事務費	¥90,000	¥10,280
派遣費(監視アルバイト代他)	¥0	¥0
記録写真代	¥0	¥0
賞状印刷費	¥30,000	¥18,233
高校展特集号制作費	¥70,000	¥70,950
会場図作成費	¥180,000	¥133,640
その他(会場費・共同搬入出以外のブロック支出合計)	¥100,000	¥36,759
次年度会場使用料前払い金	¥400,000	¥819,105
予備費	¥1,383,393	¥2,129,506
合計	¥3,803,393	¥4,344,486

次年度予備費	¥2,129,506
--------	------------

以上の通り相違ありません。

2024年3月31日

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会

会計部長

会計監査

会計監査

古谷 明香

物種 佑佳

酒見 直樹

大阪府高等学校美術工芸教育研究会 【一般会計】R5年度 収支報告

収入の部	予算	決算
研究会費	¥360,000	¥369,000
賛助金	¥400,000	¥490,000
私学研究会よりの全国大会負担金	¥8,400	¥8,400
小計	¥768,400	¥867,400
予備費	¥1,627,484	¥1,627,484
利息	¥18	¥14
合計	¥2,395,902	¥2,494,898

支出の部	予算	決算
会議費	¥190,000	¥0
事務費	¥10,000	¥6,314
印刷費	¥70,000	¥77,240
通信・運搬費	¥100,000	¥11,926
ブロック補助費	¥180,000	¥180,000
研修補助費	¥50,000	¥0
派遣補助(非常勤講師派遣費)	¥150,000	¥102,000
派遣補助(全国大会等・資料代を含む)	¥200,000	¥94,240
全国会分担費	¥26,000	¥25,200
近畿地区代表者会議分担費	¥5,600	¥5,000
2026大阪大会積立金	¥100,000	¥100,000
予備費	¥1,314,302	¥1,892,978
合計	¥2,395,902	¥2,494,898

次年度予備費	¥1,892,978
--------	------------

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会

2024年3月31日

会計部長
会計監査
会計監査

古谷 明香
物種 佑佳
酒見 直樹



大阪府高等学校美術工芸教育研究会【大阪大会会計】R5年度 収支報告

収入の部	予算	決算
大阪大会積立金(2023年度分 年額10万円) 一般会計より繰入	¥100,000	¥100,000
前年度繰越金	¥1,900,000	¥1,900,000
利息		¥15
合計	¥2,000,000	¥2,000,015

支出の部	予算	決算
	¥0	¥0
合計	¥0	¥0

次年度繰越金	¥2,000,015
--------	------------

以上の通り相違ありません。

2023年3月31日

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会

会計部長
会計監査
会計監査

古谷 明香
物種 佑佳
酒見 直樹



令和6年 5月24日

大阪府高等学校美術・工芸教育研究
研究会員の先生方

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会
会計部

研究会費納入のお願い

平素より、研究会の活動にご理解ご協力くださりありがとうございます。
研究会活動の一層の充実を図るため、研究会費の納入をお願いいたします。

- (1) 各ブロック会計部員へ納入（ブロックからの振込期限 8 月 30 日）
8 月 30 日までは、ブロック会議、高校展関係の各会議等で各ブロックの会計部員へ直接納入してください。
- (2) 個人で美工研口座へ振り込み(手数料個人負担、振込期限 10 月末日))
 - ・(1)で納入できなかった場合
 - ・一部市立高校で学校から振り込まれる場合

* 振込依頼人はカタカナで【ブロック名・学校名・名前】を明記してください。
(例：H サノコウカ フルヤアスカ)

可能な限り、ブロック会議等でブロック会計部員へ直接納入していただきますようお願いいたします。（芸文祭拡大部会では研究会費を徴収しておりません）

○研究会費振込先

教諭・期限付講師・再任用5日の先生方に 3,000 円をお願いしております。
振込手数料はご負担ください。
振込の締め切りは 10 月 31 日（火）とさせていただきます。

大阪府高校美術工芸教育研究会

りそな銀行 上六支店（1 1 3） 普通 口座番号：0 2 0 4 4 2 1

この件につきましてご不明な点がございましたら

大阪府立佐野工科高等学校 古谷 明香（072-462-2772）

までお問合せください。

ご案内

東京藝術大学・全国高等学校美術工芸教育研究会 共催

2024 年度 藝大研修 『日本の漆芸-蒔絵と変わり塗り-』

本年度の藝大研修（第20回本部企画研修）についてご案内申し上げます。昨年度はオンラインでの講義と対面での実技を実施いたしました。本年度は東京藝術大学上野校地において、2日間の実技研修を標記テーマで開催いたします。今回は、初日より実技研修を始め、蒔絵と変わり塗り技法による箸の制作を予定しております。漆の乾き待ちなどの時間を利用して、藝大の先生方による技法や漆芸史の紹介などを中心とした講義を行い、最後にまとめとご講評を頂きます。

この研修会を通して、参加者が相互に交流を図ることも目的としております。趣旨をご理解の上、お申し込みください。

目的 高等学校美術及び工芸担当教員の伝統文化（美術、工芸）への理解を深め、全国の高等学校美術、工芸の授業において、伝統文化（美術、工芸）に関する教育の普及を図る。

主催 東京藝術大学美術学部 全国高等学校美術工芸教育研究会

後援 全国高等学校長協会（申請予定）

対象 各都道府県高等学校芸術科（美術、工芸）担当者、及び関係者
各都道府県特別支援学校美術、工芸担当者、および関係者

期 日 2024年 8月7日（水）～8月8日（木）

時 程

	10:00	12:30	13:30	15:00	16:00
8/7 (水)	開会式 実技研修(蒔絵と変わり塗り)	昼食	実技研修(蒔絵と変わり塗り)		
8/8 (木)	実技研修 漆芸技法・漆芸史講義、 工房見学	昼食	実技研修 漆芸技法・漆芸史講義、 工房見学	講評会 閉会式	

会 場 東京藝術大学上野校地

内 容 講師による実技研修説明・実技研修・漆芸についての講義・技法紹介・漆芸研究室の紹介・研修の講評。

定 員 30名（内10名は新人教員枠） ※希望者多数の場合は抽選
（新人教員枠について：新人育成のため各都府県事務局長の推薦により、採用5年以内の教員の参加費を補助いたします。※原則、都府県ごと1名）

参加費 8,000円（予定） 参加費は7月上旬の抽選結果連絡時にお知らせする予定です。

申し込み 2024年6月21日(金)までに下記QRコードよりお申し込みください。
※両日参加可能な方のみお申し込みください。



問い合わせ

〒270-0025 千葉県松戸市中和倉590-1

千葉県立松戸高等学校内

全国高等学校美術工芸教育研究会研修部 鈴木 友理子

電話：047-341-1288 FAX：047-346-4002

E-mail zenkoubikoukenkenshu@gmail.com

大阪府高等学校美術・工芸教育研究会
2024年度役員表および大高芸研役割分担表

美工研役員表

会長	山崎 裕彦（港南造形校長）		
理事長	内藤 さや（港南造形）		
副理事長	山崎 功典（港南造形）		
	倉津 典宏（枚方なぎさ）		
会計部長	古谷 明香（佐野工科）	副部長	梶原 彩乃（港南造形）
研究部長	池田 仁（港南造形）	副部長	増本 茜（港南造形）
高校展部長	芝崎 博敏（旭）	副部長	古屋 ひとみ（守口東）
		副部長	〇〇 〇〇〇（〇〇〇）
芸文祭部長	宮崎 さや（千里青雲）	副部長	松田 剛志（池田）
研修部長	畑 みのり（園芸）	副部長	山田 莊子（和泉総合）

事務局長：山口 真弓（柴島）

事務局：渡邊 美和子（桜宮）・酒見 直樹（港南造形）・麻谷 英樹（西成）
田中 伶奈（港南造形）・物種 佑佳（美原）・松田 麻衣子（茨木工科）
岡本 直子（北摂つばさ）・国分 幸子（刀根山）

大高芸研所属

事務局部会……………山崎（北摂つばさ）・倉津（枚方なぎさ）

芸術教育振興委員会…麻谷（西成）・酒見（港南造形）
物種（美原）・松田（茨木工科）

カリキュラム委員会…内藤（港南造形）・山口（柴島）

ブロック長

- A 上野 真也（箕面東）
- B 藤田 ちあき（大冠）
- C 結城 啓介（西成）
- D 飛峪 由紀（芦間）
- E 渡邊 美和子（桜宮）
- F 岡垣 有香（松原）
- G 村上 恵美璃（成美）
- H 山田 莊子（和泉総合）
- K 酒見 直樹（港南造形）

副ブロック長

- 国分 幸子（刀根山）
- 西村 美穂（春日丘） 大高 陽子（摂津）
- 瀬島 由紀子（今宮）
- 山崎 優子（門真西）
- 梅木 沙羅（みどり清朋）
- 塩野 彰子（東住吉総合）
- 川北 博子（金岡）
- 石井 智恵子（泉大津）
- 高橋 和彦（港南造形）

第7回 近畿美術館博物館・美大研修

全国高等学校美術工芸教育研究会では、京都国立近代美術館、京都市京セラ美術館、京都芸術大学の協力を得て、全国の高等学校等で美術、工芸の授業を担当されている先生方を対象とした研修会を実施いたします。この研修では伝統的な表現から最先端のアートへ、その変遷を学ぶことで美術への理解を深め、日々の教育実践に活かしたいと思えます。

1日目は京都国立近代美術館にてコレクション展の鑑賞から始めます。京都市京セラ美術館に移動し「村上隆 もののけ 京都」について学芸員より講演いただいた後、鑑賞します。2日目には京都芸術大学にて京都の伝統工芸である西陣織や京友禅及び最先端のテキスタイル表現に関する講義・実技研修を実施します。

テーマ：「伝統から最先端へ 表現の変遷から学ぶ」

期 日：令和6年8月6日（火）、7日（水）

会 場：8月6日（火） 京都国立近代美術館
京都市京セラ美術館

8月7日（水） 京都芸術大学

参加費：7,000円（入館料・実技研修費・その他諸経費）※宿泊費は各自負担

日 程：（予定）

8月6日（火）

12:30～13:00 京都国立近代美術館 集合・受付	13:00～14:40 京都国立近代美術 教育普及室によるレクチャー コレクション展鑑賞	14:40 移動	15:00～17:00 京都市京セラ美術館 鑑賞レクチャー 「村上隆 もののけ 京都」鑑賞	17:00 解散
-----------------------------------	---	-------------	--	-------------

8月7日（水） ※京都駅－京都芸術大学間は貸切バスで移動します

9:00 京都駅 集合	9:50 京都芸術大学 到着	10:00～12:00 講義Ⅰ 講義Ⅱ	12:00 昼食	12:30～14:50 実技研修 「天然染料で染める」 施設見学	14:50 まとめ	15:00 移動	15:50 京都駅 解散
-------------------	----------------------	---------------------------	-------------	---	--------------	-------------	--------------------

主 催：全国高等学校美術工芸教育研究会、全京都高等学校美術・工芸教育研究会

後 援：全国高等学校長協会（申請予定）

目 的：高等学校美術および工芸担当教員の伝統文化芸術への理解を深め、全国の高等学校美術、工芸の授業において、伝統美術、伝統工芸教育の普及を図る。

対 象：各都道府県高等学校芸術科（美術、工芸）担当者、及び関係者

定 員：30名 応募者多数の場合は抽選とする。 締切 6月28日（金）

申込方法：別紙 FAX 参加申込書もしくは以下の申込 QR コードにて令和6年6月28日（金）までに大阪府高等学校美術工芸教育研究会事務局までお送りください。HP で FAX 参加申込書をダウンロードして申し込みができるようにしております。詳しくは全高美工研 HP をご覧ください。http://www.zenkoubikouken.com/
大阪府高美術工研 HP http://osaka-bikoken.net/ 申込フォーム用 QR コード↓

【問い合わせ】 〒559-0031 大阪市住之江区南港東 2-5-72 大阪府立港南造形高等学校 内
大阪府高等学校美術工芸教育研究会 事務局 内藤 さや（令和6年度）
TEL. 06-6613-1000 FAX 06-6613-6752



【京都国立近代美術館】 〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町 26-1 / TEL：075-761-4111

美術館発足時より京都市からの要望に応えつつ、工芸分野に重点を置いてきた伝統を継承すること。日本の近代美術史について、全体の流れを踏まえつつも、京都さらには関西における芸術活動に注目し、新たな視座の発見・紹介に努めること。近代を中心として、さまざまな芸術ジャンルを横断的に研究し、その成果を公開することを通して、現代におけるより豊かな芸術のあり方に寄与すること。国内外の美術とその相互交流に着目し、芸術に関する広い国際的視野を提供すること。以上を運営方針とし、企画展ならびにコレクション展などの展覧会活動、美術作品・資料および図書資料などの収集活動、さらには講演会やワークショップなどさまざまな学習支援・普及活動を行っている。



【京都市京セラ美術館】 〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町 124 / TEL：075-771-4334

1933 年（昭和 8 年）の開館以来、長きにわたり市民の皆さまに愛され、その建物は公立美術館として日本で現存する最も古い建築。この伝統ある美術館が 50 年後、100 年後にも継承され、さらに発展することを願い、創建当時の和洋が融合した本館の意匠を最大限保存しながら、現代的なデザインを加え、2020 年に新たな美術館として生まれ変わった。現代アートに対応した新館「東山キューブ」や、高機能化された本館の陳列室において京都画壇の名品を中心に紹介する「コレクションルーム」、新進作家を支援する「ザ・トライアングル」などから、伝統と革新が交わり進化する「京都」を体現するような、様々な時代・ジャンルの芸術を発信している。



ー京都市美術館開館 90 周年記念展 「村上隆 もののけ 京都」ー

現代美術の最前線で活躍する村上隆（1962 年生まれ）の大規模な個展が、開館 90 周年を迎える京都市京セラ美術館において開催されます。国内で約 8 年ぶり、東京以外で初めての大規模個展となります。

詳細はこちら>>> <https://kyotocity-kyocera.museum/exhibition/20240203-20240630>

■鑑賞レクチャー 事業企画推進室ゼネラルマネージャー 高橋 信也 氏



【京都芸術大学】 〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山 2-116 / TEL：075-791-9122

通学 12 学科 22 コース、通信 4 学科 16 コースを有し、学生数 21,000 名を超える、日本で最も大きな芸術大学です。今回は美術工芸学科染色テキスタイルコースの御協力のもと、講義と実技研修を実施します。

■講義Ⅰ「京都における友禅の発展と現状」

京都芸術大学 美術工芸学科 専任講師 山元 桂子 氏

■講義Ⅱ「京都を中心に栄えた日本の繊維造形」

京都芸術大学 美術工芸学科 専任講師 酒井 稚恵 氏

■実技研修「天然染料で染める」

京都芸術大学 美術工芸学科 専任講師 山元 桂子 氏



第 6 回 近畿美術館博物館・美大研修 参加申込書

送付年月日		2024 年 月 日			
送付先		担当：内藤 さや 大阪府立港南造形高等学校 (大阪府高等学校美術工芸教育研究会) FAX 番号 0 6 - 6 6 1 3 - 6 7 5 2 TEL 0 6 - 6 6 1 3 - 1 0 0 0			
送 付 者	ふりがな				
	名 前				
	所属部会名		都道府県		
	所 属 校	ふりがな			
		学 校 名			
		住 所			
		電話番号		FAX 番号	
メー ル					

第 6 回 近畿美術館博物館・美大研修 参加を希望します

◆参加申込について

1. 送付者欄に必要事項記入の上、大阪府事務局迄送信もしくは QR コード入力にて申込ください。
2. 申込の期限 6 月 2 8 日 (金)
3. 申込多数の場合、抽選になります。結果は学校へ FAX もしくはメールにて通知します。
4. 参加決定された方について
参加実技研修費は 7,000 円を参加初日にお支払ください。

【連絡事項】

令和6年度 大阪府高等学校美術・工芸教育研究会 部所属 (5月10日(金)役員会提出用 暫定版)

会 長	山崎 裕彦(港南造形/校長)		理 事 長	内藤 さや(港南造形)	
副理事長	山崎 功典(港南造形)		倉津 典宏(枚方なぎさ)		
顧 問	仲谷 浩(河南/校長)		角 芳美(市立工芸/校長)		西田 悟(金岡/校長)
	小畑 龍業(柴島/教頭)		今西 良介(桜塚/准校長)		瀧北 清香(長吉/府教育センター)
理 事	丸山 勉(吹田東)		村田 和久(工芸)		
会計監査	〇〇 〇〇〇(〇〇〇〇) 〇〇 〇〇〇(〇〇〇〇)				
事務局	山口 真弓(柴島)		渡邊 美和子(桜宮)		酒見 直樹(港南造形)
	田中 伶奈(港南造形)		物種 佑佳(美原)		松田 麻衣子(茨木工科)
			岡本 直子(北摂つばさ)		国分 幸子(刀根山)

ブロック	部長 副部長 ☆ブロック長 ◇副ブロック長	会計部	研究部	高校展部		芸文祭部		研修部		
		古谷 明香 (佐野工科)	池田 仁 (港南造形)	芝崎 博敏 (旭)		宮崎 さや (千里青雲)		畑 みのり (園芸)		
A	☆上野 真也 (箕面東) ◇国分 幸子 (刀根山)	安岡 真由美 (東淀川)	井田 未央 (箕面)	高木 由貴 (渋谷)	国分 幸子 (刀根山)	宮崎 さや (千里青雲)	松田 剛志 (池田)	畑 みのり (園芸)		
B	☆藤田 ちあき (大冠) ◇西村 美穂 (春日丘) ◇大高 陽子 (摂津)	藤田 ちあき (大冠) 松浦 響子 (槻の木)	松田 麻衣子 (茨木工科) 滝 明香 (山田)	渡邊 敏朗 (茨木西)	西村 美穂 (春日丘) 近藤 朋美 (北摂つばさ) 山口 真弓 (柴島) 鴨井 陽香 (三島)	迎田 祐輔 (島本) 丸山 勉 (吹田東) 関 友道 (淀川清流)	岸野 照葉 (柴島) 落合 諒音 (芥川) 大高 陽子 (摂津)	時安 希未子 (柴島) 中原 崇 (阿武野) 金 里紗 (淀川清流)	新堀 光枝 (柴島) 小本 佳美 (淀川清流) 飯塚 牧子 (吹田)	岡本 直子 (北摂つばさ) 北川 亜紀 (福井)
C	☆結城 啓介 (西成) ◇瀬島 由紀子 (今宮)	櫛本 有里 (大正白稜)	青木 岳 (港)	深町 和代 (咲くやこの花)	麻谷 英樹 (西成) 桑村 勇輝 (わかば) 森治 健太 (工芸)	海老澤 菜美 (西成) 瀬島 由紀子 (今宮)	芝田 真美 (天王寺) 津塩 桂生 (西成) 今中 沙織 (西野田工科)	阪本 由加 (住吉) 藤田 勝如 (水都国際)	結城 啓介 (西成) 中井 亜樹 (教育センター附属) 橋本 絵里奈 (咲くやこの花)	和田 周子 (桃谷通信) 村田 和久 (工芸)
D	☆飛峪 由紀 (芦間) ◇山崎 優子 (門真西)	山本 裕子 (枚方津田)	田村 夏野 (北かわち阜が丘)	畑林 萌 (野崎)	山崎 優子 (門真西) 古屋 ひとみ (守口東) 古田 瑠名 (西寝屋川)	森 明美 (北かわち阜が丘) 山本 有希子 (寝屋川) 菅谷 英正 (牧野)	田中 薫 (交野) 水沼 純一 (長尾) 倉津 典宏 (枚方なぎさ)	金 秀好 (門真なみはや) 大谷 尚子 (芦間)	井野 智絵 (緑風冠) 寺坪 祐輝 (寝屋川(定))	飛峪 由紀 (芦間)
E	☆渡邊 美和子 (桜宮) ◇	渡邊 美和子 (桜宮)	藤岡 美菜 (成城)	田中 康裕 (汎愛)	芝崎 博敏 (旭) 澁谷 花菜子 (布施北)	前羽 りお (枚岡樟風)	鎌本 有紀子 (都島工業) 池田 和仁 (八尾北)	岩崎 千尋 (八尾北)	百合野 美沙子 (桜和)	梅木 沙羅 (みどり清朋)
F	☆岡垣 有香 (松原) ◇	北池 哲 (長野)	塩野 彰子 (東住吉総合)		物種 佑佳 (美原) 中野 真希 (松原)	武内 愛弥 (長吉) 末長 信 (金剛)	鎌田 愛弓 (大塚) 砂田 瑞貴 (東住吉)	吉田 恵子 (藤井寺工科) 山下 有香 (河南)	岡垣 有香 (松原)	
G	☆村上 恵美璃 (成美) ◇	白垣 京子 (堺西)			和田 嵩史 (鳳) 宮道 知子 (福泉) 郡山 鷹子 (東百舌鳥)	川北 博子 (金岡)	菊永 真美 (登美丘) 土屋 朋子 (堺東)			
H	☆山田 莊子 (和泉総合) ◇	古谷 明香 (佐野工科) 足田 文子 (岸和田産業)	榎本 幸弘 (久米田) 竹本 浩紀 (日根野)	青野 可苗 (伯太)	中嶋 彩 (信太)	石井 智恵子 (泉大津)	野村 友樹 (りんくう翔南) 前田 裕之 (貝塚)	佐々木 麻子 (高石) 北野 文音 (岬)	山田 莊子 (和泉総合)	
K	☆酒見 直樹 (港南造形) ◇	梶原 彩乃 (港南造形) 相澤 真央 (港南造形)	池田 仁 (港南造形) 増本 茜 (港南造形)	場野 東 (港南造形)	田中 伶奈 (港南造形) 酒井 遥 (港南造形) 水野 善美 (港南造形)	庄司 ゆうこ (港南造形) 曾根 るり瀬 (港南造形) 鈴木 啓以知 (港南造形)	高橋 孝壽 (港南造形) 奥田 清崇 (港南造形) 平尾 絵美 (港南造形)	高橋 和彦 (港南造形) 石田 昌照 (港南造形) 一色 智登世 (港南造形)	佐藤 瑞穂 (港南造形) 喜多 実 (港南造形)	若原 菜美 (港南造形)